

奈良はここで

見るところ

奈良県観光キャンペーン

2020年

3月～9月

春夏版

新の回廊

仏像の変遷歩き

国宝薬師寺東塔落慶

古代日本を形作った大政治家 藤原不比等

「特別講話」法輪寺・聖林寺

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」



仏像の変遷歩き

奈良は、全国の国宝仏の半分以上が集まる、仏像の宝庫。Nara観光コンシェルジュで自身も大の仏像好きという友松洋之子さんは、「仏像を造立された時代順に見てみると、時代とともに変わっていった様式の変遷がよくわかります」と話します。



友松 洋之子

(ともまつ よしこ)

奈良市在住。NPO法人奈良まほろぼソムリエの会所属。第1回Nara観光コンシェルジュアワード最優秀賞受賞。講師、ガイドとして奈良の魅力を発信している。

7世紀初頭に造立された像で、像高は約275cm。日本に現存する最古の仏像といわれます。大部分が後世の補修とされていますが、近年の調査の結果、現在はお顔や右手の大部分が造立時のままと考えられています。

飛鳥寺 本堂

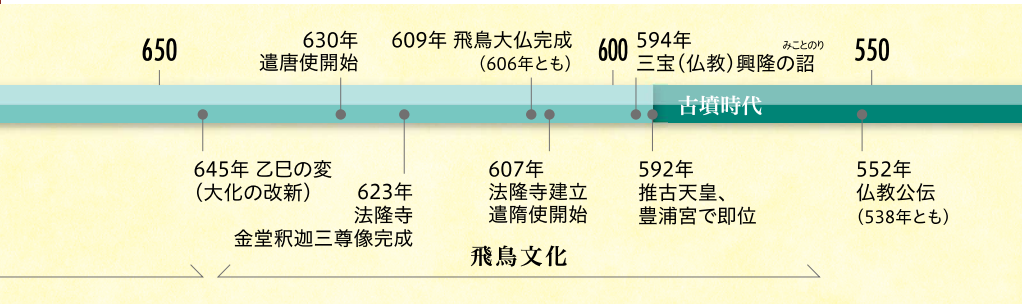
高市郡明日香村飛鳥682

☎0744-54-2126 MAP P19 D a-2 写真:(株)飛鳥園



面長の輪郭や杏仁形(きょうにんぎょう)と呼ばれるアーモンド形の目は、多くの飛鳥仏に共通する特徴。法隆寺金堂の釈迦三尊像(国宝)などにもみられます

飛鳥大仏(銅造釈迦如来坐像「飛鳥時代・銅造・重文」)



薬師三尊像(飛鳥時代(白鳳期)・銅造・国宝)

古代金銅仏の最高峰と称えられる、薬師寺のご本尊です。像高254.7cmの堂々とした薬師如来坐像の左右に、日光・月光菩薩立像が立ちます。寺は平城京遷都時に藤原京から移転しており、像も同時期に移されたと考えられています。

薬師寺 金堂

奈良市西ノ京町457 ☎0742-33-6001

MAP P18 A a-2 写真:薬師寺

飛鳥仏と比べ、シルエットはより写実的に、お顔も丸みを帯び、優しい表情が印象的です

菩薩半跏像(寺伝では如意輪観音「飛鳥時代・木造・国宝」)



優美な微笑みは古代ギリシャ彫刻などにもみられ、アルカイック・スマイルと呼ばれます

和辻哲郎が『古寺巡礼』で『神々しいほどに優しい「たましいのほほえみ」』と絶賛した、優美な微笑みが印象的です。衆生を救う方法に思いを巡らせる、半跏思惟像の代表のひとつとして知られます。

中宮寺 本堂

生駒郡斑鳩町法隆寺北1-1-2

☎0745-75-2106

MAP P19 C c-1 写真:(株)飛鳥園



釈迦如来立像〔平安時代(前期)・木造・国宝〕

平安前期の仏像の特徴のひとつが、翻波式(ほんばしき)衣文と呼ばれる、大小の波が交互に並ぶ衣の表現。左像は大きな波の間に2本の小さな波が並び、特に連波式(れんばしき)衣文と呼ばれます

室生寺金堂(国宝)の中尊で、黒の尊顔と、像高237.7cmの堂々とした体軀が印象的です。平安前期の造立で、光背に描かれた七仏薬師などから、当初は薬師如来として造立されたと考えられています。

室生寺 金堂

宇陀市室生78
☎0745-93-2003
MAP P21 1 d-2
写真:(株)飛鳥園

唐(中国)から苦難の末に来日した、鑑真和上の写実的な肖像。像高は80.1cm。8世紀に造立された像ですが、今もしっかりと色彩が残ります。秘仏で開扉は6月5~7日のみですが、お身代わり像は開山堂で拝観できます。

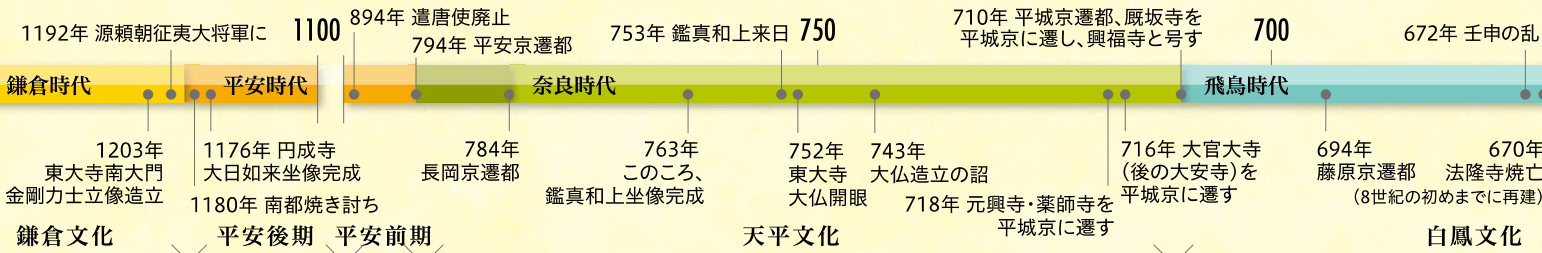
唐招提寺 御影堂

(2022年3月までは新宝蔵)
特別開帳[6/5(金)~6/7(日)]
→P12
奈良市五条町13-46
☎0742-33-7900
※拝観料:4/1より1000円
MAP P18 A a-2
写真:(株)飛鳥園



鑑真和上坐像〔奈良時代・脱活乾漆造・国宝〕

天平仏の特徴のひとつが、理知的で写実的な表現です。鑑真和上像は日本最古の肖像彫刻としても知られます



※年表、時代区分には文献などにより諸説があります

大日如来坐像〔平安時代(後期)・木造・国宝〕

鎌倉時代初期に活躍した天才仏師、運慶の最初期の作。長く多宝塔に安置されていましたが、現在は新設された相應殿に移され、多宝塔には平成29年に奉安された、精巧な模刻像が安置されています。

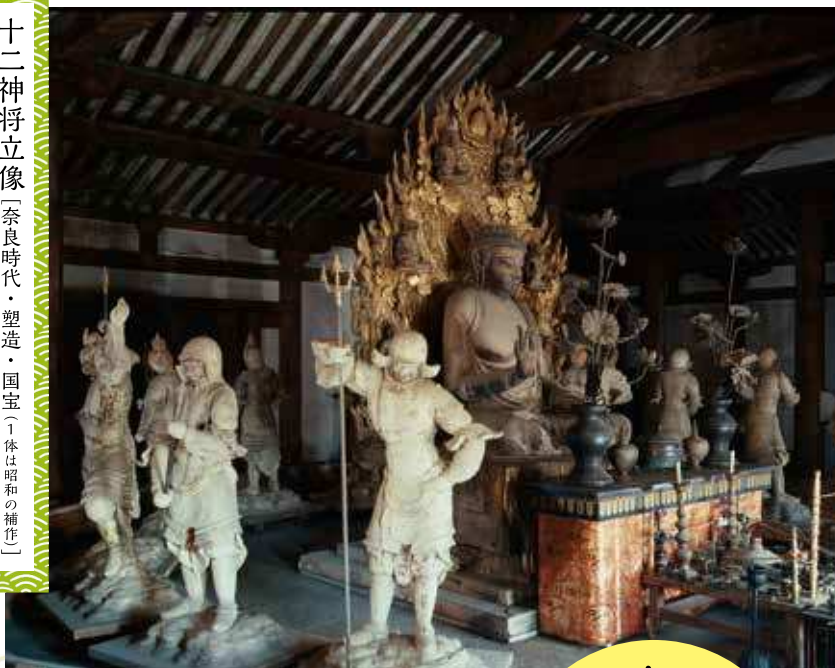
円成寺 相應殿(そうおうでん)

奈良市忍辱山町1273 ☎0742-93-0353
MAP P18 B b-2



運慶に代表される慶派仏師はその後も鎌倉幕府の庇護を受け発展。東大寺、興福寺などにも、多くの慶派仏師による仏像が伝わっています

十二神将立像〔奈良時代・塑造・国宝(1体は昭和の補作)〕



十二神将とは、薬師如来を守護する12の武神の総称。新薬師寺ではほぼ等身大の写実的な像が円陣を組み、本尊・薬師如来坐像(国宝)を守ります。干支(十二支)の守護神としても信仰されます。

新薬師寺 本堂

奈良市高畑町1352 ☎0742-22-3736
MAP P18 A d-2 写真:(株)飛鳥園

天平時代には乾漆造など多くの技法が確立しました。新薬師寺の十二神将立像は、粘土で作られた塑造。1300年もの間、両足で立っておられます



祈りの回廊 仏像参拝ツアー

奈良の歴史・文化のスペシャリスト・友松 洋之子さんがご案内するおきの仏像めぐり。 **【協力】奈良まほろばソムリエの会**

5/9(土)

コース番号: N-5479

十一面観音・地藏菩薩巡り一桜井・室生

聖林寺の十一面観音立像(国宝)は美仏で知られ、まるで生きておられるような息づかいが感じられます。平安時代の一木造の仏像オンパレードの室生寺では、地藏菩薩立像(重文)の秘密などに迫ります。



聖林寺・十一面観音立像(国宝)
写真:飛鳥園

※聖林寺の十一面観音立像(国宝)は観音堂修復前の最後の拝観

- 出発日/5月9日(土)
- 申込期限/5月6日(水・振)
- 参加費/税込8,800円
- 出発場所・時間/奈良ラインハウス前 9:00(近鉄奈良駅①番出口)

【コース概要】

奈良ラインハウス前 → 聖林寺 → 【昼食】室生 → 室生寺 → 道の駅・宇陀路室生 → 安産寺 → 近鉄奈良駅周辺(18:30頃解散)

6/6(土)

コース番号: N-5480

白鳳仏・天平仏・運慶仏を巡る一奈良・西の京

円成寺の大日如来坐像(国宝)は、若々しい顔と引き締まったお体をもつ運慶のデビュー作。唐招提寺の鑑真和上坐像(国宝)は、和上の入寂を予感した弟子たちが涙ながらに造りました。東塔(国宝)修理が落慶した薬師寺にも注目!



円成寺・大日如来坐像(国宝)

※唐招提寺では鑑真和上坐像(国宝)特別開扉中

- 出発日/6月6日(土)
- 申込期限/6月3日(水)
- 参加費/税込8,800円
- 出発場所・時間/奈良ラインハウス前 9:00(近鉄奈良駅①番出口)

【コース概要】

奈良ラインハウス前 → 唐招提寺 → 薬師寺(白鳳伽藍拝観) → 【昼食】奈良市内 → 新薬師寺 → 円成寺 → 近鉄奈良駅周辺(17:40頃解散)

9/5(土)

コース番号: N-5481

快慶仏と斑鳩の美仏一大和郡山・斑鳩・田原本

快慶が造り続けた阿弥陀如来立像(重文)、安養寺ではその壮年期のお像を拝観します。また今年、『日本書紀』が奏上してから1300年。松尾寺では日本書紀編者・舎人親王像が特別公開されています。



安養寺・阿弥陀如来立像(重文)
写真:田原本町教育委員会

※安養寺では通常非公開の阿弥陀如来立像(重文)を特別拝観

※松尾寺では日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像や役行者像が特別公開中

- 出発日/9月5日(土)
- 申込期限/9月2日(水)
- 参加費/税込9,800円
- 出発場所・時間/奈良ラインハウス前 9:00(近鉄奈良駅①番出口)

【コース概要】

奈良ラインハウス前 → 松尾寺 → 法輪寺 → 【昼食】法隆寺門前 → 中宮寺 → 安養寺 → 道の駅レスティ唐古・鍵 → 近鉄奈良駅周辺(18:00頃解散)

9/6(日)

コース番号: N-5482

御仏と結縁参拝一桜井・高取・明日香

壺阪寺の本尊・十一面千手観音菩薩坐像の赤い玉を持つ手[日摩尼手(ひまにて)]は、眼病封じのご利益。長谷寺の十一面観世音菩薩立像(重文)は右手に錫杖を持ち、衆生を救うために行脚する姿で刻まれた「長谷寺式十一面観音」です。



壺阪寺・十一面千手観音菩薩坐像

※壺阪寺では特製の浄布(ふきん)でお身拭い。長谷寺では御足に触れてご本尊と結縁参拝。岡寺では本堂内々陣と書院を特別拝観

- 出発日/9月6日(日)
- 申込期限/9月3日(木)
- 参加費/税込9,800円
- 出発場所・時間/奈良ラインハウス前 9:00(近鉄奈良駅①番出口)

【コース概要】

奈良ラインハウス前 → 長谷寺 → 【昼食】明日香村内 → 岡寺 → 飛鳥寺 → 壺阪寺 → 近鉄奈良駅周辺(18:00頃解散)

【全コース共通】

- 最少催行人数は30名様です。 ● 最少催行人員に満たない場合は旅行中止となり、中止となる場合は10日前までにご連絡申し上げます。
- 全コース・バス座席は当日ご案内します。 ● 添乗員が同行します。 ● 参加費には、各社寺の拝観料・昼食代・旅行保険料が含まれています。
- ガイドは都合により変更になる場合があります。

旅行企画・実施
お問い合わせ

奈良交通本社旅行センター ☎0742-20-3140(直通)

受付時間/9:00 ~ 18:00 ※土日祝日も電話受付しています

※掲載のツアーは、この広告でのお申込みは受け付けておりません。お申込みや詳細はお問い合わせいただくか、奈良交通ホームページ(<https://www.narakotsu.co.jp/>)、または別途チラシをご覧ください。
※この募集広告は1月31日現在のもので、出発日により、満席や中止となる場合もありますのであらかじめご了承ください。



奈良交通

国宝薬師寺東塔落慶

12年の歳月をかけ行われてきた国宝東塔大修理が4月に完了。薬師寺管主・加藤 朝胤氏に話をうかがいました。



東塔（国宝）

しやりらいもん

『舍利礼文』のお写経10万巻をお納めしました。皆さまからいただいたお写経とそこに込められた祈りは、今後100年、1000年と受け継がれて行くのです」と加藤管主。また、5月1日（金）～来年の1月17日（日）までは大修理落慶を記念して、通常非公開の東塔内陣が特別公開されます。そのほかの落慶記念行事については、薬師寺ホームページなどで確認できます。

※1 裳階：軒下の壁面に付く庇状の屋根。薬師寺の塔は三重塔だが、各層に裳階が付くため一見すると六重に見える

※2 水煙：塔の頂部にある装飾金具の一部。特に薬師寺東塔の水煙は、美しい飛天の透かし彫りで知られる



加藤 朝胤（かとう ちょういん）

1949年愛知県生まれ。23歳の時入山し、高田好胤和上に師事。教務執事、財務執事、薬師寺執事長、法相宗宗務長を歴任。現在、薬師寺管主・まほろば塾塾長、薬師寺宝物管理研究所主任研究員。



薬師寺に創建時から残る唯一の建物で、各層に裳階^{もこし}*1を付けたリズムミカルな美しさから「凍れる音楽」と賞賛される東塔（国宝）。平成21年から大修理のためその姿を見ることはできませんでしたが、この春完了し、4月22日（水）～26日（日）に「国宝東塔 大修理落慶法要」が、5月1日（金）～10日（日）には「国宝東塔 大修理落慶慶賀法要」が営まれます。特に5月の落慶慶賀法要は一般の方も参列して、奉納演奏などを鑑賞することができます。薬師寺の加藤朝胤管主は「1300年の風雪に耐えた素晴らしい建物。目に見えるものだけでなく、祈り、願い、喜びなど、永年にわたり込められた心を受けとめていただきたい」と話します。「単に文化財として保存するならば、博物館に入れてしまえばいい。この塔はこの地で信仰の対象となり、1300年もの間、絶えることなく祈りがささげられてきました。その祈り、願いは、塔のいたるところに染み込んでいる。だからこそ、この塔は貴いのです」と。

境内には、昭和43年からのお写経勧進によって再建された金堂、西塔などの朱塗りの鮮やかな堂塔が並び、古色を帯びた東塔とは好対照です。創建から1300年の歴史の中で、土は積り、現在の地面は創建当初と比べると、1m以上も高いそうです。創建時から残る東塔の基壇はその分、金堂、西塔などの復興伽藍より埋もれてしまっていたが、今回の大修理では、創建時の基壇を保護する形で、上に新たな基壇を築き、高さを揃えました。また頂部の水煙^{すいえん}*2も新調され、元の水煙は、今後時期を見て拝観できるようにするそうです。

「復興された伽藍には、みなさまからいただいた何百万巻というお写経をお納めしています。今回東塔にも、大修理特別写経として奉納いただいた



東塔解体修理の様子
写真：文化財保存事務所薬師寺出張所



2019年3月の「国宝東塔 新旧水煙特別公開」では創建時と新調された新旧の水煙が同時に拝観できました

薬師寺（やくしじ）

天武天皇が皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を祈って飛鳥で発願。平城遷都に伴い、現在地に遷りました。度々の兵火や天災で創建時の建物は東塔のみですが、昭和43年からのお写経勧進によって金堂、西塔などが再建されています。

奈良市西ノ京町457 ☎ 0742-33-6001

●近鉄西ノ京駅から徒歩すぐ ●JR・近鉄奈良駅から奈良県総合医療センター行きバス「薬師寺」下車、徒歩すぐ

<https://yakushiji.or.jp> MAP P18 A a-2（特別開帳 p12）📍（巡礼印めぐり 裏表紙）

薬師寺遠景（写真：薬師寺）

古代日本を形作った大政治家

藤原不比等

ふじわらのふひと

中大兄皇子(天智天皇)とともに大化改新を断行した中臣(藤原)鎌足の子・藤原不比等。大宝律令の制定に関り、平城京遷都を主導し、ついには自身の孫である首皇子(聖武天皇)を即位させた、古代日本の大政治家です。今年、不比等没後1300年となる年。1000年以上にわたって続く藤原氏繁栄の礎を築いた、その足跡をたどります。



2010年に復原された第一次大極殿。高さ約27mの壮大な建物で、内部も見学できます

大宝元年(701)は藤原不比等にとって、とても重要な年となりました。ひとつは、不比等も制定に大きく関わった大宝律令が施行され、日本の律令国家としての歩みが始まったこと。もうひとつは、娘の宮子と文武天皇との間に、首皇子が生まれたことです。またこの年、不比等自身も原犬養三千代との間に光明子をもうけています。当時不比等は44歳。その人生でもっとも充実した年だったといえます。

不比等が正史に初めて登場するのは、持統天皇3年(689)のこと。『日本書紀』には、不比等がこの年、現在の裁判官に相当する判事の一人に任官されたことが記されています。その後697年には文武天皇が即位。不比等はこの文武天皇から格別の信頼を得ていたらしく、即位後まもなく娘の宮子を入内させ、また文武天皇2年(698)には、中臣鎌足が晩年天智天皇から賜った藤原の姓を、不比等とその子孫のみのもとする詔も出ています。しかし慶雲4年(707)、文武天皇は25歳の若さで崩御。その遺児で不比等の孫である首皇子は当時まだ7歳。この時から、首皇子を皇位につけることが、不比等や文武天皇に近い皇族の、共通の目的となりました。

首皇子の成長を待つ間、別の皇子が即位しては、その子供が皇太子となってしまいます。そこで考え出されたのが、文武天皇の母親である女帝・元明天皇の即位です。首皇子の即位という目的を天皇と共有する不比等は、以後絶大な権力を振るうこととなりました。平城京遷都は、この元明天皇の時代に行われたことです。

元明天皇は和銅8年(715)、娘で首皇子の伯母の元正天皇に譲位します。首皇子は当時15歳。すでに元服し皇太子となっていました。この元正天皇の即位にも、不比等らの深い深謀遠慮があったと考えられます。高齢の元明天皇が直接首皇子に譲位すると、元明天皇に万一のことがあった場合、首皇子の後ろ盾が無くなってしまいます。そこで、まだ若い元正天皇を間に入れ、首皇子即位後の地位をより万全にしようとしたのでしょう。元正天皇は当時36歳。この年まで未婚でいたことを考えると、このことは元明天皇即位時から予定されていたのかもしれない。

藤原不比等ゆかりの社寺



興福寺 (こうふくじ)

平城京遷都時に藤原不比等が創建。平安遷都後も名門・藤原氏の氏寺として大いに栄えました。北円堂(国宝)は不比等の一周忌に元明太上天皇と元正天皇が建立した堂で、現在のものは鎌倉期の再建ですが、創建当初の様式を伝えています。

奈良市登大路町48 ☎0742-22-7755

●JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車、徒歩すぐ ●近鉄奈良駅から徒歩約5分 <http://www.kohfukuji.com/>

MAP [P18 A c-2](#) 特別開帳P10 写真:真・金堂(株)飛鳥園



春日大社 (かすがたいしゃ)

平城京ができたころ、常陸国(茨城県)の鹿島から武甕槌命(たけみかづちのみこと)を勧請して都の守り神とし、神護景雲2年(768)に社殿が造営されました。国宝殿には国宝や重文指定の多くの宝物が収蔵されています。

奈良市春日野町160 ☎0742-22-7788

●JR・近鉄奈良駅から春日大社本殿行きバス終点下車、徒歩すぐ
●JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「春日大社表参道」下車、徒歩約10分 <http://www.kasugataisha.or.jp/>

MAP [P18 A d-2](#) 特別公開(春日大社国宝殿)P10 写真:春日大社(中門・御廊)



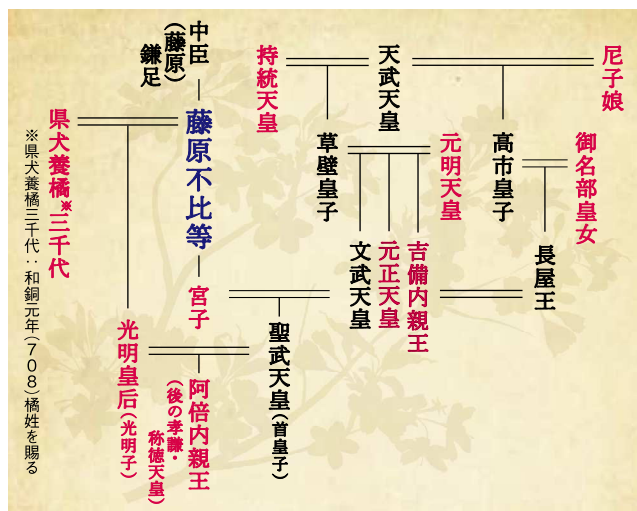
法華寺 (ほっけじ)

藤原不比等の邸宅を相続した光明皇后が皇后宮とし、後に寺に改めて総国分尼寺としたのが寺の始まりです。本尊の十一面観音立像(国宝)は蓮池を渡る光明皇后がモデルと伝わり、動きのある足元やハスの蕾や葉の光背が印象的です。

奈良市法華寺町882 ☎0742-33-2261

●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅、航空自衛隊行きバス または近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分 ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分 <http://www.hokkeji-nara.jp/>

MAP [P18 A b-1](#) 特別開帳P12 写真:奈良市観光協会



- 1 復原 朱雀門: 平城宮の正門。奈良時代には門前で、庶民の歌垣なども行われました。現在の門は1998年、法隆寺中門や薬師寺東塔などを参考に復原されました
- 2 復原 東院庭園: 平城宮の東の張り出し部分に造営された庭園で、日本庭園のルーツといわれます。現在のものは1998年の復原で、特別名勝に指定されています

霊龜2年(716)、首皇子は不比等の娘・光明子と結婚し、2年後には阿倍内親王(後の孝謙・称徳天皇)が生まれています。首皇子が即位し聖武天皇となったのは神龜元年(724)のこと。しかし不比等はその後4年前に亡くなっており、念願だった首皇子の即位を見届けることはできませんでした。その後、不比等の子の武智麻呂、房前、宇合、麻呂は最大の政敵であった長屋王を長屋王の変で自害に追い込み、光明子は皇族以外では初の皇后となりました。以後藤原氏の繁栄は、1000年以上にわたって続くこととなるのです。

平城宮跡(へいじょうきゅうせき)
藤原不比等らが活躍した平城京の宮跡は、今も広大な歴史公園として保存されています。宮の正門である朱雀門、天皇の即位式などが行われた第一次大極殿などが復原され、往時の繁栄をしのぶことができます。

奈良市二条大路南(朱雀門ひろば)
☎0742-36-8780(平城宮跡管理センター)
●JR奈良駅西口・近鉄奈良駅から学園前駅行きバス「朱雀門ひろば前」下車、徒歩すぐ *ぐるっとバス「大宮通りルート」朱雀門ひろば行きもあり
●近鉄大和西大寺駅南口 または 新大宮駅から徒歩約20分 <https://www.suzakumon-heijokyo.com/>
MAP [P18 A a-1](#)

※記載している年齢は数え年です。また生没年には諸説あります

各時代の善知識によって守られた古刹

法輪寺 住職 井ノ上 妙康



井ノ上 妙康
1961年、法輪寺に長女として生まれる。1996年より僧籍に入り、法輪寺副住職を経て、2011年より同寺住職

―聖徳太子ゆかりのお寺とのお話ですが、まずは歴史について教えてください。

当寺の創建には2つの説がございます。ひとつは推古天皇30年(622)に聖徳太子の子の山背大兄王が、太子の病氣平癒を願って創建されたという説。もうひとつは、天智天皇9年(670)以後に百済の法師らによって建立されたとする説です。三重塔は山背大兄王ら上宮王家が滅んだ後の完成ということですので、当初山背大兄王が創建された、その後上宮王家の滅亡で停滞するものの、百済の法師ら聖徳太子を慕う人々によって完成されたと考えるのが自然かと思えます。現在講堂(収蔵庫)に安置しております本尊薬師如来坐像(重文)、伝虚空蔵菩薩立像(重文)は、創建当初からの飛鳥様式の仏様です。

その後の当寺の資料は乏しいのですが、講堂本尊の十一面観音立像(重文)や弥勒菩薩立像(重文)などの平安仏が多く伝わっていることから、都が京に

遷つてからも寺勢はなお盛んだったようです。南北朝時代に火災に遭ったとの記録もありますが、どれほどの被害があったのかははっきりしません。

―はっきりと歴史が分かっているのはいつごろからなのでしょう。

文書として残っているのは、江戸時代に入ってからです。当寺中興の寶祐上人が記した『仏舍利縁起』によると、正保2年(1645)、大風によって当寺の伽藍は倒壊し、しばらくは三層目を吹き飛ばされた三重塔が残るばかりだったようです。その後享保年間(1716~1736)に上人が伽藍復興を発願され、勧進のために、聖徳太子感得と伝える妙見菩薩の信仰を大坂の商人らに広められました。その甲斐あって復興は進み、宝暦10年(1760)には三重塔修復も成りました。その際、塔心礎より、創建時の仏舎利も見つかっています。

三重塔はその後も法隆寺、法起寺の塔

と共に「斑鳩三塔」と称され大切にされてきましたが、昭和19年(1944)7月、落雷により焼失してしまいました。私の祖父・井ノ上慶寛の時代の事です。ただ、幸いにも仏舎利が境内で見つかり、祖父はただちに再建を発願しました。

国宝指定も解除され、国の援助の無い中で再建は困難を極めたこと聞いていますが、祖父と父・康生の勸進行脚に対して、地元の方々や、作家の幸田文先生はじめ、全国のみなさまからたくさんのご支援を頂戴し、宮大工の西岡常一棟梁の下、昭和50年(1975)に、焼失前と同じ姿で再建することができました。

―各時代の庶民の信仰によって支えられてきたお寺なのですね。

当寺は昔から檀家を持たず、また有力な権力者の庇護を受けた寺でもありませんので、常にみなさまに助けられています。常にながら法灯を守ってまいりました。仏教ではそのようなみなさまを、善知識と呼びます。

講堂には、本尊薬師如来様をはじめ、7体の仏像を安置しております。正面からだけでなく背後に回っていただくこともでき、特に十一面観音様は、光背の穴から、頭部後ろの暴悪大笑、面も見えていただくことができます。

また当寺から東へ10分ほど歩くと法起寺があり、途中右手には、山背大兄王の御陵と伝承される岡の原(富郷陵墓参考地)が見えます。当寺をお参りの際は、ぜひ斑鳩の里も散策して、聖徳太子や山背大兄王に思いを巡らせていただければと思います。

大和路秀麗 八十八面観音巡礼

龍王寺・大安寺・法輪寺・聖林寺・長谷寺・室生寺) 十一面観音菩薩の慈悲の心を感じてください。などに出座します。今回の法話

16:00 法話

【定員】60名(先着順) 5/5(火・祝)までに下記宛先まで 聖林寺「大和路秀麗八十八面観



十一面観音立像(国宝) 写真:飛鳥園



所 生駒郡斑鳩町三井1570 ☎ 0745-75-2686
JR・近鉄王寺駅から国道横田行きバス または 近鉄筒井駅から王寺駅行バス「中宮寺前」下車、徒歩約15分
http://www1.kcn.ne.jp/~horinji/
MAP P19 C c-1 特別開帳P14



妙見会式(みょうけんえしき) 4/15(水)特別開帳 9時~16時 妙見菩薩のご縁日に厳修する法要。星の王・北極星を神格化した秘仏・妙見菩薩立像と天井星曼荼羅の特別開帳が行われます。 写真:妙見堂の天井星曼荼羅

美しい十一面観音と、どこかユーモラスな子安延命地藏を祀る

特別講話

32

しょうりんじ くらもと みょうか
 聖林寺 住職 倉本 明佳



倉本 明佳
 1968年、新潟県上越市に生まれる。1980年より、父の実家である聖林寺に。2007年に得度、2010年より聖林寺住職。

「天平仏の傑作として名高い十一面観音様で知られています」

当寺の十一面観音立像(国宝)は、もとは同じ桜井市内にある大神神社の神宮寺・大御輪寺にご本尊として祀られていたものです。明治の神仏判然令で大御輪寺が廃寺となる際、当寺に客仏として遷座されました。

当寺は飛鳥時代に妙楽寺(現談山神社)の支院のひとつとして、藤原鎌足の長子・定慧が創建したと伝わっています。その後妙楽寺と興福寺との争いの中でたびたび戦火に遭っており、古い文書などは残っておらず、寺の歴史がはっきりするのは江戸時代に性亮玄心和尚が中興されてからです。江戸末期には

学問寺として知られるようになり、特に中興6世の大桂和尚、7世の大小和尚の名声が高く、ともに東大寺戒壇院の住職も兼務されています。大御輪寺最後の住職となった郭道和尚もまた当寺で学ばれた方で、大小和尚が兄弟子

の学僧でしたから、大御輪寺廃寺の際、ご本尊を当寺にお遷しになったのも、自然なことだったと思います。

「ご本尊の子安延命地藏にも不思議な逸話が伝わっています」

子安延命地藏は、享保年間(17716~1736)に造立されました。台座の蓮台も含め一枚の花崗岩から掘り出されていて、ずんぐりとしたシルエツトと白く大きな尊顔は、すらりとした十二面観音様とは好対照です。

この像を造られたのは、当寺の僧・文春様です。文春様のお姉様は難産に苦しまれたそうで、また当時は今よりもお産に苦しむ方が多かったでしょう、女人泰産を願う大石仏造像を発願され、全国を回って浄財を集められました。4年7ヶ月の行脚の末浄財は集まりませんが、仏師(石工)が見つかりません。すると文春様の夢に地藏菩薩が現れ、「但馬の国に佐助という優れた石

工がいる」と夢告されます。翌朝文春様は但馬に向かって旅立ち、奈良猿沢池あたりでその日の宿をとろうとすると、向かいから3人組が歩いてくる。実はその人たちこそ但馬の石工・佐助とそ

の一行で、無事、現在のご本尊様が完成したということでした。以来、当寺は安産・子授けの御利益で広く知られることとなり、今もたくさんの方がご祈禱にお越しになります。

「この春から観音堂の改築が始まるというのですが」
 現在十一面観音様をお祀りしている観音堂は、昭和34年(1959)に祖父が建立したお堂ですが、地震などへの対策が十分ではないため、5月中旬より改修工事を行います。その間、十一面観音様は、東京国立博物館や奈良国立博物館で開催される特別展「国宝聖林寺十一面観音―三輪山信仰のみほとけ」に出座されます。観音堂改修は2021年春には終了し、観音様の正面だけでなく、横や背後も拝観いただけるようになる予定です。

当寺がある桜井市下の里は、奈良公園のようなにぎやかな場所ではありませんが、その分、心静かにお参りいただくことができます。山裾の高台に建つため本堂からは三輪山や奈良盆地東部が見渡せ、門前からは、卑弥呼の墓ともいわれる箸墓古墳を望むこともできます。当寺にお参りの際は、平常心にて仏と向き合い、また日本の原風景ともいふべき景観を眺めながら、参拝を、ご自身と向き合う機会としていただければと思います。



所 桜井市下692 ☎ 0744-43-0005
 行 ●JR・近鉄桜井駅から談山神社行きバス「聖林寺」下車、徒歩約3分 ●JR・近鉄桜井駅からタクシー約10分 <http://www.shorinji-temple.jp/>
 MAP P19 D b-1



本尊地藏菩薩会式 (ほんぞんじぞうぼさつえしき)
 8/24(月)13:30~法要
 本堂で本尊・子安延命地藏菩薩の法要(報恩感謝と塔婆回向)が行われます。参加者にはオリジナル散華が進呈されます。
 写真:聖林寺

◆ 大和路秀麗八十八面観音霊場の法話会 ◆

大和路秀麗八十八面観音霊場とは、奈良の8か寺(法華寺・西大寺・海の十一面観音菩薩を巡拝する霊場会です。法話会にご参加いただき、聖林寺の十一面観音立像(国宝)は観音堂修復期間中、東京国立博物館が修復前拝観の最後の機会です。

【日 時】5/12(火)13:00~受付 14:00~8か寺による法要 14:30~
 【講 師】帝塚山大学客員教授/半蔵門ミュージアム館長 西山厚先生
 【場 所】聖林寺 【参加費】2,000円(拝観料を含む)
 【申込方法】往復はがきに①住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号を明記の上、お申込みください。【宛先】〒633-0042 桜井市大字下692 音巡礼の法話会)係宛

※復路(返信はがき)にご自身の住所・宛名を記載漏れのないようお書きください。いたしました。返信はがきが受領票となります。申込人数は、はがき1枚につき2はがきのみとさせていただきます。

元興寺

MapA c-2



春季企画展「元興寺地蔵会奉納灯籠展 — 須田剋太画伯奉納灯籠を中心に — (仮題)」

4/25(土)～5/10(日) (予定)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
拝観 大人500円、中高生300円、小学生100円

法輪館(収蔵庫)において 企画展を開催

日本最古の本格的伽藍である飛鳥寺(法興寺)がその前身。国宝の極楽堂(本堂)と禅室には飛鳥寺ゆかりの瓦や柱が遺ります。秋には特別展が開催されます。



境内 写真:奈良市観光協会(矢野 建彦)

[行事] 3/20(金・祝)春季彼岸会、8/23(日)・8/24(月)地蔵会

所 奈良市中院町11 ☎0742-23-1377

行 ●近鉄奈良駅から徒歩約12分 ●JR奈良駅から徒歩約20分

https://gangoji-tera.or.jp/



6月中旬～7月下旬

春日大社

MapA d-2



Enjoy 鎧 — 日本一の鎧を楽しむ —

国宝など

3/14(土)～7/12(日) ※5/18(月)前後期展示替のため休館

時間 10:00～17:00 (受付は～16:30)
入館 大人500円、大学・高校生300円、中・小学生200円

よろいの魅力、再発見!

春日大社では国宝の甲冑5領を所蔵。格調高く気品あふれる鎧や武具が数多く奉納されてきました。本展覧会では、奈良県立美術館所蔵の腹巻なども展示します。合戦図や弓矢、太刀から迫り、大鎧から具足までの歴史をたどります。

■ 甲冑師の小澤正実氏による鎧製作資料なども併せて展示します



赤糸威大鎧(竹虎雀籠) (国宝)
写真:春日大社



4月下旬～5月上旬

所 奈良市春日野町160 ☎0742-22-7788

行 ●JR・近鉄奈良駅から春日大社本殿行きバス終点下車、徒歩すぐ

●JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「春日大社参道」下車、徒歩約10分

http://www.kasugataisha.or.jp/

五劫院

MapA d-1



五劫思惟阿弥陀仏坐像

重文

8/1(土)～8/11(火)

時間 9:00～15:00 (受付は～15:00)
※期間(8/1～8/11)以外は要予約

拝観 志納

果てしなく長い時間を瞑想された お姿の仏様を安置する古刹

東大寺のすぐ北側に位置する五劫院では、重源上人(ちょうげんしょうにん)が宋から請来したと伝わる五劫思惟阿弥陀仏坐像(重文)が特別公開されます。

■ 「劫」とは非常に長い時間を表し、アフロヘアのような髪は衆生を救うために永い間、坐禅・思惟を続けたお姿



五劫思惟阿弥陀仏坐像(重文)
写真:五劫院

所 奈良市北御門町24 ☎0742-22-7694

行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見台(くのみだい) 八丁目行きバス「今在家」下車、徒歩約8分

興福寺

MapA c-2



①北円堂特別公開

西国三十三所草創1300年記念

②三重塔特別公開

①・② 国宝など

①4/25(土)～5/6(水・振) ②7/7(火) ※弁才天供

時間 ①9:00～17:00 (受付は～16:45)
②9:00～16:00 拝観 ①大人300円、中高生200円、小学生100円 ②無料

天平の文化空間が蘇った藤原氏の氏寺

北円堂(国宝)では運慶晩年の傑作・弥勒如来坐像(国宝)などが拝観できます。三重塔(国宝)初層東面には、弁才天坐像と十五童子像が祀られています。

[行事] 4/17(金)放生会、5/15(金)・5/16(土)薪御能

所 奈良市登大路町48 ☎0742-22-7755

行 ●JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車、徒歩すぐ ●近鉄奈良駅から徒歩約5分
http://www.kohfukuji.com/



①北円堂(国宝) 写真:奈良市観光協会



3月下旬～4月下旬



4月下旬～5月上旬

璉城寺

MapA c-2



阿弥陀如来立像など

重文など

5/1(金)～5/31(日)

時間 9:00～17:00 (特別公開期間中のみ入山可能)
拝観 大人500円、中高生200円

オオヤマレンゲなど

美しい花々に包まれた寺院

本尊・阿弥陀如来立像(県指定文化財)は、光明皇后がモデルとされる白く美しい女人のお姿。脇侍の木造観音菩薩立像(平安時代・重文)、木造勢至菩薩立像(室町時代・重文)も特別に拝観できます。

■ 本尊・阿弥陀如来立像は「はだか阿弥陀像」と呼ばれる裸形の像で、袴は50年に1度未婚女性が取り替えます



阿弥陀如来立像(県指定文化財)
写真:璉城寺

所 奈良市西紀寺町45 ☎0742-22-4887

行 JR・近鉄奈良駅から市内循環(外回り)バス「紀寺町」下車、徒歩3分

朝のお参り・朝の勤行

一般参拝いただける朝のお参りと勤行をご紹介します。心に響く癒しのひとときをご体感下さい。

※祭典や行事などで実施されない場合がありますので、事前に各社寺にお問合せください。

春日大社 P10 MapA d-2 ☎0742-22-7788

・神主が案内する朝のお参り(早朝参拝)

※5月～9月の土・日曜、祝日のみ

・朝のお参り(朝拝)

※春日大社公式ホームページで日程公開

興善寺 P10 MapA c-2 ☎0742-23-7007

朝の勤行 ※要予約

十輪院 MapA c-2 ☎0742-26-6635

・朝の勤行・体験作務

※月曜休、予約不要

・朝食会(朝カレーをいただく会)

※毎月第1日曜(18日は休み)、朝の勤行参加の方のみ 詳しくはホームページをご覧ください

朝護孫子寺 P15 MapA b-2 ☎0745-72-2277

修行代(修法と勤行)

極楽寺 P14 MapA c-2 ☎0743-57-2231

朝のお勤め、朝茶の会(法話とお茶)

※要予約、午前8時～9時

石上神宮 MapA a-1 ☎0743-62-0900

朝拝

金峯山寺 P17 MapA c-2 ☎0746-32-8371

蔵王堂 朝座勤行

※御開帳期間のみ有料

長谷寺 P17 MapA a-2 ☎0744-47-7001

朝の勤行

※団体の場合は要予約

※春日大社、興善寺、十輪院、朝護孫子寺、極楽寺、石上神宮、金峯山寺、長谷寺は「祈りの回廊 巡礼印めぐり」印を授与いただけます。

【慈眼寺 A c-1】聖観世音菩薩: 3/4(水) ※二の午 【伝香寺 A c-2】地蔵菩薩立像(重文) など: 3/12(木)、7/23(木・祝) ※地蔵菩薩更衣法要

【興善寺 A c-2】観経曼陀羅拝観: 3/17(火)～3/23(月) ※要予約、9/19(土)～9/25(金) ※要予約

☛ 伝香寺、興善寺、東大寺、マークの付いている社寺は「祈りの回廊 巡礼印めぐり」印を授与いただけます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」 10

ふくういん
不空院

MapA d-2

ふくうけんさくかんのんぼさつざぞう
不空羂索観音菩薩坐像など

重文など

4/26(日)～5/9(土)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30) ※期間以外は要予約
拝観 600円

開扉される秘仏・宇賀弁財天女は
五穀豊穡と女人庇護のご利益

鎌倉時代には、不空院・円晴とともに叡尊、
覚盛、有厳ら高僧が戒律を講じた古刹。弘法
大師の足跡(そくせき)もみられることから「福
井之大師」とも呼ばれ、大和北部八十八ヶ所
のお札所としても知られています。



不空羂索観音菩薩坐像(重文)
写真:不空院

【行事】7/24(金・祝)地蔵盆夏祭り
9/5(土)・9/6(日)かなで奉納

所 奈良市高畑町1365 ☎0742-26-2910
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりい
しちょう)」下車、徒歩約10分
http://www.fuku-in.com

ふくちいん
福智院

MapA c-2

ほうかんむりじゅういちめんかんのんぼさつりゅうざう
宝冠の十一面観音菩薩立像

3/17(火)～3/23(月)

時間 9:00～16:30(受付は～16:00)
拝観 中学生以上600円、小学生350円

宝冠を被る東洋風の十一面観音像

奈良時代に興福寺の僧・玄昉(げんぼう)
が創建した清水寺(しみずでら)が前身。高
さ7m弱の本尊・地藏菩薩坐像(重文)は地
蔵大仏と呼ばれ千仏光背を背負います。伊
勢の裏鬼門を守る十一面観音菩薩立像は、
明治の廃仏毀釈後、御縁がありお迎えした
客仏です。



宝冠十一面観音菩薩立像
写真:(株)飛鳥園

【行事】6/18(木)玄昉忌、7/23(木・祝)地藏盆

所 奈良市福智院町46 ☎0742-22-1358
行 JR・近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「福智院
町」下車、徒歩すぐ

桜 3月～4月

はんじゃじ
般若寺

MapA d-1

はくほうひぶつじほうとくべつこうかい
白鳳秘仏寺宝特別公開

重文など

4/29(水・祝)～5/10(日)

時間 9:00～16:00(受付は～15:30)
拝観 200円、中高生以下100円 ※別途入山料(大
人500円、中高生200円、小学生100円)必要

文殊菩薩騎獅像(重文)を祀る
コスモスが美しい花の御寺

聖武天皇が平城京の鬼門鎮護のため堂塔を建
立。十三重石宝塔(重文)の軸石から発見され
た白鳳秘仏の数々や寺宝が特別公開されます。



阿彌陀如来立像(重文)
写真:般若寺

秘仏・阿彌陀如来立像(重文)や同立像の
台座部に納入されていた胎内仏三尊(重文)
などが宝蔵堂で拝観できます

所 奈良市般若寺町221 ☎0742-22-6287
行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見合(くにみ
だい)八丁目行きバス「般若寺」下車、徒歩約3分
http://www.hannyaji.com/

山吹 3月下旬～4月下旬
あじさい 5月～7月
コスモス 9月中旬～11月上旬

ずとう
頭塔

MapA d-2

しせきずとううきぼりせきぶつ
史跡頭塔、浮彫石仏など

重文

4/29(水・祝)～5/10(日)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)
協力金 300円

東大寺僧・実忠和尚が築いた
とされる町中の土塔

奈良時代の東大寺僧・実忠和尚(じっ
ちゅうかしょう)が国家安泰を祈っ
て築いた土塔の跡といわれています。
一辺32m、高さ10mのピラミッ
ト形で、あたかも立体曼荼羅のよう
に見えます。



史跡頭塔(重文) 写真:(株)飛鳥園

各面には、浮彫や線彫で如来三尊像など奈良時代後期の多数の
石仏(重文)が刻まれています

所 奈良市高畑町921 ☎0742-27-9866(奈良県地域振興部文化財保存課)
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車、徒歩すぐ
http://www.pref.nara.jp/6709.htm

しょうりやくじ
正暦寺

MapA d-1

しゅんきとくべつこうかい
春季特別公開

重文など

4/18(土)～5/8(金)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)
拝観 中学生以上500円、小学生200円

清酒発祥の地・
清澄の里に佇む古刹

清流と澄んだ空気、新緑の美しい古刹は、
古来より「悟りの山」を意味する「菩提山
寺」と呼ばれてきました。収蔵庫にあたる
瑠璃殿にて、台座に腰をかけ踏割蓮華の
上に足を置く倚像形式の本尊・薬師如来
倚像(重文)や寺宝が特別公開されます。



薬師如来倚像(重文) 写真:正暦寺

【行事】3/9(月)人形供養、4/18(土)薬師会式

所 奈良市菩提山町157 ☎0742-62-9569
行 ●JR・近鉄奈良駅からタクシー約25分 ●JR・近
鉄天理駅からタクシー約20分
http://shoryakuji.jp/

桜 4月上旬～中旬

おびとけでら
帯解寺

MapA d-1

ひぶつひほうとくべつこうかい
秘仏・秘宝特別公開

重文など

3/11(水)～3/18(水)

時間 9:00～16:30(受付は～16:00)
拝観 大人500円、高校生300円、中学生200円、
小学生100円

皇室や徳川家も信仰した
靈験あらたかな「腹帯地藏」

全国から安産祈願に訪れる人が絶えない古
寺。本尊・帯解子安地藏菩薩(重文)や春日赤
童子画像(奈良市指定文化財)などの仏像や
仏画の寺宝が特別公開されます。



帯解子安地藏菩薩像(重文)
写真:(株)飛鳥園

【行事】3/21(土)春季水子供養彼岸会法要
4/24(金)小野小町忌
7/23(木・祝)帯解子安地藏会式大法要(19:00～)

所 奈良市今市町734 ☎0742-61-3861
行 ●JR帯解駅から北へ徒歩約5分 ●近鉄奈良駅から
天理駅、下山行きバス「下山」下車、西へ徒歩約10分
http://www.obitokedera.or.jp/

桜 3月下旬～4月中旬
さるすべり 7月下旬～9月中旬

【東大寺 A d-1】重源上人坐像(国宝)など《俊乘堂》:7/5(日) ※俊乘忌 *法要終了後に特別開帳

【釈名寺 A c-1】獨慮庵、本尊・阿彌陀如来坐像(重文)、釈迦如来坐像(重文):5/15(金) ※珠光忌

法華寺

MapA b-1



①十一面観音菩薩立像 ②国史跡 名勝庭園 ③国宝

⑬3/20(金祝)~4/7(火)、6/5(金)~6/10(水) ⑭4/1(水)~6/10(水)

時間 9:00~17:00 (受付は~16:30)
拝観 各堂宇・庭園等共通 高校生以上1000円、小・中学生500円 ※3/20~3/31、4/8~6/4は高校生以上800円、小・中学生400円

光明皇后のお姿を写した十一面観音立像
 光明皇后が、父・藤原不比等(ふひと)邸宅を皇后宮とした後、総国分尼寺として創建されました。カキツバタで有名な名勝庭園が特別公開。

[行事]3/1(日)~3/10(火)古代ひな人形展
 4/1(水)~4/7(火)ひな会式、通年公開 維摩居士(ゆいまこじ)坐像(国宝)・文殊菩薩騎獅像

所 奈良市法華寺町882 ☎0742-33-2261
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅、航空自衛隊行きバス または 近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分 ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分 <http://www.hokkeji-nara.jp/>



①十一面観音菩薩立像(国宝)
 写真:(株)飛鳥園



大安寺

MapA b-2



秘仏・馬頭観音菩薩立像 ④重文

3/1(日)~3/31(火)

時間 9:00~17:00 (受付は~16:00)
拝観 各堂宇共通拝観料 大人500円、高校生400円、中学生300円、小学生200円

諸々の悪を食べ尽くし、災厄を除くといわれる天平時代の秘仏

聖徳太子によって建立された熊凝精舎(くまごりしょうじゃ)が草創。飛鳥時代は百済大寺、大官大寺と呼ばれ、南都七大寺のひとつとして数えられています。

[行事]3/16(月)馬頭観音厄除法要(厄除け)
 4/21(火)正御影供(弘法大師)
 6/15(月)青葉祭(弘法大師誕生法要)
 6/23(火)竹供養(高封じ夏祭り)

所 奈良市大安寺2-18-1 ☎0742-61-6312
行 ●JR・近鉄奈良駅からシャープ前、白土町(しらつちちょう)行きバス「大安寺」下車、徒歩約10分 ●JR奈良駅から徒歩約25分 <http://www.daianji.or.jp/>



馬頭観音菩薩立像(重文)
 写真:(株)飛鳥園

薬師寺

MapA a-2



①国宝 薬師寺東塔大修理落慶 東塔内陣特別公開 ②国宝

③食堂特別公開

④西塔初層内陣 釈迦四相像 特別公開 ⑤重文など

⑥玄奘三蔵院伽藍 大唐西域壁画殿 特別公開

⑦細川護熙筆 慈恩殿障壁画「東と西の融合」特別公開

⑧15/1(金)~2021.1/17(日) ⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
 ⑳お盆:8/13(木)~8/15(土)、秋季:9/16(水)~11/30(月)
 ㉑④4/22(水)~5/10(日)

時間 8:30~17:00 (受付は~16:30)
拝観 ②③④各500円 ※②③別途通常拝観料必要 ①④通常拝観料(白鳳伽藍・玄奘三蔵院共通)大人1100円、中学生700円、小学生300円 ※②③④特別共通券(1600円)あり

平城京で最も古い建物である薬師寺国宝東塔の大修理が完成
 天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病氣平癒を祈願して建立したと伝わる薬師寺。創建当初から1300年の時を経て唯一現存する東塔(国宝)は、平成21年より史上初の全面解体修理が進められてきましたが、4月に修理が完了し落慶法要や記念行事が行われます。

[行事]3/25(水)~3/31(火)修二会法会式[鬼追式:3/31(火)]
 5/1(金)~5/10(日)国宝薬師寺東塔 大修理 落慶慶賀法要
 8/13(木)~8/15(土)盂蘭盆会



⑧東塔(国宝) 写真:薬師寺



⑨食堂本尊・阿弥陀三尊浄土図 写真:薬師寺

所 奈良市西ノ京町457 ☎0742-33-6001
行 ●近鉄西ノ京駅から徒歩すぐ ●JR・近鉄奈良駅から奈良県総合医療センター行きバス「薬師寺」下車、徒歩すぐ <https://yakushiji.or.jp/>



海龍王寺

MapA b-1



十一面観音菩薩立像、寺宝展 ④重文など

3/23(月)~4/7(火)、5/1(金)~5/9(土)

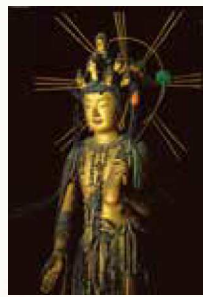
時間 9:00~17:00 (受付は~16:50)
拝観 大人600円、中学生300円、小学生100円

光明皇后が自ら刻まれた像をもとに鎌倉時代に慶派の仏師により造立

遣唐使として唐へ渡った僧・玄奘(げんぼう)が初代住持となり「平城宮内道場」と定め、遣唐使の航海安全祈願の寺として栄えました。現在も旅行や留学に赴く方々の信仰を集めています。春は雪柳や新緑が境内を包み込みます。

[行事]4/18(土)四海安穩祈願法要

所 奈良市法華寺町897 ☎0742-33-5765
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩すぐ ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分 <http://www.kairyuouji.jp/>



十一面観音菩薩立像(重文)
 写真:(株)飛鳥園



不退寺

MapA b-1



在原業平朝臣画像、寺宝展

3/1(日)~5/31(日) ※5/28(木)のみ多宝塔特別公開(業平忌)

時間 9:00~17:00 (受付は~16:50)
拝観 大人600円、中学生400円、小学生300円
 ※5/28(木)大人700円、中学生500円、小学生300円

在原業平が創建した佐保路の花の名所

開基である在原業平が自作の仏像・聖観音菩薩立像(重文)を安置した場所という由緒から、「業平寺」とも呼ばれます。

■六歌仙のひとりでもある在原業平朝臣画像や寺宝の数々が特別公開されます

所 奈良市法蓮町517 ☎0742-22-5278
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅、航空自衛隊行きバス「一乗高校前」下車、徒歩約5分
 ●近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「不退寺口」下車、徒歩約3分 ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分 <http://www3.kcn.ne.jp/~futaiji/>



在原業平朝臣画像
 写真:永野鹿鳴荘



【唐招提寺 A a-2】①覚盛上人坐像(重文)など:5/19(火) ※中興忍梵網会(うちわまき) ②鑑真和上坐像(国宝):6/5(金)~6/7(日) ※開山忌舎利会 ③地藏菩薩立像(重文)など:8/23(日)・8/24(月) ※地藏盆

唐招提寺、マークの付いている社寺は「祈りの回廊 巡礼めぐり」印を授与いただけます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

興福院

MapA c-1



春季特別拝観 本尊・阿弥陀三尊像など

重文など

5/3(日・祝)～5/5(火・祝)

時間 9:00～16:00(受付～15:30) ※特別拝観以外は要予約(5名以上)
 拝観 大人1000円、中高生500円、小学生以下無料

四季の花々が美しい奈良時代創建の尼寺

佐保山の山麓、「歴史の道」の道標沿いに佇む奈良時代創建の尼寺。本尊・阿弥陀三尊像(重文)は天平時代の作で木心乾漆造。豊臣秀吉や徳川家の寄進を受けながら再興を重ね、大門、本堂(ともに奈良県指定文化財)や客殿(重文)は、いずれも江戸時代前期にかけて活躍した茶人・小堀遠州らによって造営されました。春日山や御蓋山を借景にした非常に風情がある“遠州好み”の庭園では、椿や皐月など色とりどりの花木や山野草が美しく咲きます。県内では珍しい徳川家ゆかりの霊廟建築・御霊屋もあります。

今回の春季特別拝観を記念した「国重要文化財 江戸掛絛紗」クリアファイルの授与あり(500名限定)

所 奈良市法蓮町881 ☎0742-22-2890

行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅行バス または 大和西大寺駅から近鉄・JR奈良駅(西口)行きバスで「佐保小学校」下車、徒歩約3分 ●近鉄奈良駅から徒歩約20分



境内 写真:興福院



御霊屋(おたまや)(奈良市指定文化財) 写真:興福院



喜光寺

MapA a-2



弁天堂神影 宇賀神像(秘仏) 特別開扉

6/12(金)～8/16(日) ※ロータスロード開催期間中

時間 9:00～16:30(受付は～16:00) 拝観 高校生以上500円、中学生以下300円

「試みの大仏殿」と呼ばれる本堂、行基菩薩創建の名刹

奈良時代に行基菩薩が創建した古刹。宇賀神像はとぐろを巻いた蛇が鎌首を持ち上げ、長い髭をたくわえた老人の顔を持つ神秘的な姿。また、蓮の名所と知られ、250鉢の蓮が境内を華やかに彩ります。

[行事]毎月2日 喜光寺縁日(法要と法話とお写経の会)、3/2(月)行基會大祭

所 奈良市菅原町508 ☎0742-45-4630

行 ●近鉄尼ヶ辻駅から徒歩約10分 ●大和西大寺駅から徒歩約20分 ●JR・近鉄奈良駅から学園前駅(南)行きバス「阪奈菅原」下車すぐ
<http://www.kikouji.com/>



宇賀神像 写真:喜光寺



西大寺

MapA a-1



聚宝館特別公開

国宝など

4/20(月)～5/10(日)

時間 9:00～16:30(受付は～16:00)

拝観 聚宝館は中学生以上300円、小学生200円

西の大寺として建立され、名僧・叡尊により復興された古刹

称徳天皇の勅願により建立され、鎌倉時代に叡尊上人により再興された南都七大寺のひとつ。平安時代の塔本四仏坐像(重文)や吉祥天像(重文)など西大寺の歴史を物語る貴重な文化財が特別公開されます。

[行事]4/11(土)・4/12(日)春の大茶盛式
 7/23(木・祝)地蔵会式、8/25(火)興正菩薩忌

所 奈良市西大寺芝町1-1-5 ☎0742-45-4700

行 近鉄大和西大寺駅から徒歩約3分 <http://saidaiji.or.jp/>



金銅塔(国宝) 写真:(株)飛鳥園



東鳴川観音講(応現寺)

MapB a-2



不空羂索観音菩薩坐像(重文)

毎月第一日曜日

時間 9:00～16:00
 拝観 志納

奈良市東部の東鳴川町に伝わる諸尊を守る観音講。不空羂索観音菩薩坐像(重文)は、行基開基の鳴川千坊(なるかわせんぼ)のつづいた善根寺(ぜんこんじ)から応現寺に移されたといわれます。興福寺南円堂が焼失する以前の本尊を模したとされる平安時代後期造像の貴重な御仏。一面三目八臂(はっぴ)の姿で、両肩にまとうのは鹿皮の衣を表しています。



不空羂索観音菩薩坐像(重文) 写真:奈良市教育委員会

所 奈良市東鳴川町31 応現寺

☎0742-34-5369 (奈良市教育委員会文化財課)

行 JR・近鉄奈良駅から下狹川または 広岡行きバス「東鳴川」下車、徒歩約5分

海住山寺

MapB a-1



春の寺宝特別公開

重文など

4/25(土)～5/10(日)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)
 拝観 大人500円、中高生300円

南都仏教の再興に努められた解脱上人貞慶中興の古刹

天平7年(735)年、聖武天皇が大仏造立平安祈願のため、良弁僧正に命じて建立したと伝わります。五重塔(国宝)は初重に裳階(もこし)がついた珍しい姿です。

重文の本尊・十一面観音立像(平安時代作)や文殊堂も必見

所 京都府木津川市加茂町例幣海住山20

☎0774-76-2256 行 ●JR加茂駅西口から和東町小杉行きバス「岡崎(加茂)」下車、徒歩約30分

●JR加茂駅からタクシー約10分

<http://www.kaijyusenji.jp/>



五重塔(国宝) 写真:(株)飛鳥園

【現光寺 B a-1】本尊・十一面観音坐像(重文):5/3(日・祝)～5/5(火・祝)

浄瑠璃寺

MapB a-2

①秘仏・吉祥天女像

重文

②三重塔初層開扉・薬師如来坐像

国宝 重文

03/21(土)～5/20(水) 毎月8日(ただし好天の日に限る)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)

拝観 ①中学生以上400円、小学生無料 ②参拝自由

幸福の女神・厨子入木造吉祥天立像

堂宇を含めた庭園(史跡・特別名勝)全体で極楽浄土の世界を表現。三重塔(国宝)初層内陣には、創建時の本尊といわれる薬師如来坐像(重文)が特別公開されます。

本堂(国宝)の本尊・平安時代後期から現存する日本唯一の九体阿弥陀如来像(国宝)は、5年計画で順次修理・修復中です

所 京都府木津川市加茂町西小札場40

0774-76-2390 行 JR・近鉄奈良駅から浄瑠璃寺行きバス「浄瑠璃寺」下車 または JR加茂駅から加茂山の家行きバス「浄瑠璃寺前」下車、徒歩約3分



①吉祥天女像(重文) 写真:(株)飛鳥園



岩船寺

MapB a-2

秘仏・如意輪観音菩薩、秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天

4/1(水)～5/31(日)

時間 8:30～17:00(受付は～16:45)

拝観 大人500円、中高生400円、小学生200円

あじさい寺と知られる花の御寺

約30種約5,000株のあじさいが境内を彩り、睡蓮や百日紅など四季折々の花が咲き誇ります。

三重塔初層特別開帳 5/2(土)～5/6(水・振) 三重塔(重文)初層が特別に開帳され、色鮮やかな内部壁画を拝観できます(雨天・荒天時は塔開扉中止の場合あり)

所 京都府木津川市加茂町岩船上ノ門43

0774-76-3390

行 JR加茂駅から加茂山の家行きバス「岩船寺」下車、徒歩すぐ ※JR・近鉄奈良駅から浄瑠璃寺行きバス終点で乗継可能 <http://gansenji.or.jp>



如意輪観音菩薩 写真:越沼 伸明



矢田寺

MapC c-1

地蔵菩薩立像、閻魔堂

重文など

6/1(月)～6/30(火)

時間 9:30～16:30(受付は～16:00)

拝観 本堂拝観料一律500円

※別途入山料(中学生以上500円、小学生200円)必要

美しいアジサイで知られ

「矢田のお地蔵さん」と親しまれる

本尊は特徴ある地蔵菩薩立像(重文)の他、諸尊や襖絵等が拝観できます。あわせて、閻魔像などを安置する閻魔堂も特別公開されます。

本尊は右手の親指と人差し指を結んだ独特のお姿で「矢田型地蔵」と呼ばれています

所 大和郡山市矢田町3506

0743-53-1445(大門坊)

行 近鉄郡山駅から矢田寺前バス終点下車徒歩10分 ※JR法隆寺駅から矢田寺前バス運行予定(詳細は奈良交通にお問合せください)

<http://www.yatadera.or.jp>



地蔵菩薩立像(重文) 写真:矢田寺



東明寺

MapC c-1

薬師瑠璃光如来坐像など

重文など

6/1(月)～6/15(月)

時間 9:30～17:00(受付は～17:00)

拝観 500円

矢田丘陵の中腹にある

新緑や紅葉が美しい古刹

舎人親王が持統天皇の眼病平癒を祈って建立。本堂に安置される薬師瑠璃光如来坐像や吉祥天立像、毘沙門天立像、吉祥天女立像(いずれも重文)、十二神将立像などの諸尊などが特別公開されます(特別公開期間中に限り、予約不要で拝観可)。

落雷や自然災害からお寺を守り伝えてきた寺宝「雷のヘソ」も公開されます

所 大和郡山市矢田町2230

0743-52-7320

行 近鉄郡山駅から小泉駅東口または矢田寺前バス「横山口」下車、徒歩30分 <http://toumyouji.com/>



本尊・薬師瑠璃光如来坐像(重文) 写真:(株)飛鳥園

松尾寺

MapC c-1

①日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像

②役行者像 ③秋の寺宝展

重文など

02/6(木)～11/30(月) 09/1(火)～9/7(月) 09/1(火)～11/10(火)

時間 9:00～16:00(受付は～16:00)

拝観 行者堂、宝蔵殿、本堂各300円

舎人親王開基、日本最古の厄除霊場

日本書紀編纂、松尾寺創建の舎人親王像や寺宝が特別公開されます。

[行事]3/4(水)初午、4/29(水・祝)松尾山お花まつり

満願日(やくよけ袈裟いただき)

5/15(金)～6/5(金)お花畑(バラ)一般公開

所 大和郡山市山田町683

0743-53-5023

行 ●JR大和小泉駅(東口)から近鉄郡山駅行きバス、または近鉄郡山駅から小泉駅東口行きバス「松尾寺口」下車、徒歩約30分 ●JR大和小泉駅から徒歩約45分 <http://www.matsuodera.com/>



舎人親王像 写真:松尾寺



法隆寺

MapC c-1

①法隆寺秘宝展

重文など

②夢殿秘仏・救世観音菩薩立像

国宝

03/20(金・祝)～5/31(日) 04/11(土)～5/18(月)

時間 ①9:00～16:30(受付～16:00) ②8:00～17:00

拝観 ①大宝蔵殿拝観料 中学生以上500円、小学生250円 ※別途東・西院伽藍共通必要 ②東院伽藍・西院伽藍共通 中学生以上1500円、小学生750円

聖徳太子建立の名刹は仏教文化の宝庫

世界最古の木造建築物が残る聖徳太子建立の寺院。聖徳太子の等身像と伝わる救世観音(国宝)や、秘宝展では、飛鳥時代から現代に至る数々の宝物から通常非公開の寺宝が特別公開されます。

[行事]5/16(土)～8/15(土)夏安居

7/24(金・祝)東院地蔵会

所 生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1

0745-75-2555

行 ●JR法隆寺駅から法隆寺参道行きバス終点下車、徒歩すぐ ●近鉄筒井駅から王寺駅行きバス「法隆寺前」下車、徒歩すぐ <http://www.horyuji.or.jp/>



②夢殿本尊・観音菩薩立像[救世観音](国宝) 写真:(株)飛鳥園

【法隆寺 C c-1】妙見菩薩立像など：4/15(水) ※妙見会式 【極楽寺 C c-2】広島大仏特別公開：8/1(土)～8/15(土)

【吉田寺 C c-2】多宝塔(重文)初層・大日如来坐像：9/1(火) ※放生会 9/2(水) ※慰霊追悼法要

法輪寺、極楽寺、吉田寺、マークの付いている社寺は「祈りの回廊 巡礼印めぐり」印を授与いただけます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」 14

安養寺

MapC d-2



阿弥陀如来立像

重文

9/12(土)～9/22(火・祝)

時間 10:00～16:00 (受付～15:30) ※特別拝観期間以外は要予約
 拝観 志納

快慶の壮年期の作品・阿弥陀如来立像(重文)

1633年の創建。本尊は安土桃山時代の阿弥陀如来坐像(脇侍は観音菩薩・勢至菩薩)が祀られています。客仏として阿弥陀堂に安置されている阿弥陀如来立像(重文)は、鎌倉時代に活躍した高名な仏師・快慶の壮年期の作品とされています。足ほぞには墨書銘「巧匠安阿弥陀佛」(快慶の別称)が記され、頬に張りがありふくよかな容貌が特徴。また、流麗な衣文線(えもんせん)や像表面には金色を艶消しする粉溜(ふんだみ)技法を用いるなど、随所に快慶仏の特色がみられます。この仏像は、安養寺の東向かいにあった廃寺「浄国寺」の由来とされています。

同寺では参詣の方々からの仏さまへのお供えものを、さまざまな事情により生活に困窮する家庭や子どもたちへおすそわけをする活動を行っているNPO法人「おてらおやつクラブ」を運営しています



阿弥陀如来立像(重文)
 写真:田原本町教育委員会



本尊・阿弥陀如来坐像
 写真:中村 恵理子



外観

所 田原本町八尾40 ☎0744-33-0753
 行 近鉄田原本駅から徒歩約20分 または タクシー5分 <http://anyouji.jp/>

橘寺

MapD a-2



聖倉殿(収蔵庫)特別公開

重文など

4/4(土)～5/6(水・振)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 大人350円、中高生300円、小学生150円

のどかな田園風景の中にたつ
 聖徳太子建立7寺のひとつ

聖徳太子生誕の地といわれ、太子建立の7カ寺の一つ。本堂の太子殿には、聖徳太子35歳の像(重文)が安置されています。聖倉殿にて伝・日羅立像(重文)や絹本著色太子絵伝が特別公開されます。往生院では、260点にもおよぶ華の天井画の下で写経ができます。

[行事]4/19(日)春季聖徳太子お会式

所 高市郡明日香村橘532 ☎0744-54-2026
 行 近鉄飛鳥駅 または 近鉄檀原神宮前駅から明日香周遊バス「岡橋本」または「川原」下車、いずれも徒歩約3分
<http://tachibanadera-asuka.jimdo.com/>



伝・日羅立像(重文)
 写真:(株)飛鳥園



朝護孫子寺

MapC b-2



秘仏・毘沙門天王

7/1(水)～7/5(日)

時間 9:00～16:00 (受付は～16:00 御祈禱中は不可)
 拝観 500円(お札授与)

聖徳太子建立の
 毘沙門天王の総本山

虎をシンボルとする「信ずべき貴ぶべき山」信貴山と親しまれています。秘仏・毘沙門天立像を内陣より間近で特別拝観できます。



毘沙門天立像 写真:(株)飛鳥園

[行事]5/3(日)空鉢護法大祭
 7/3(金)毘沙門天王御出現大祭
 8/6(木)施餓鬼供養

所 生駒郡群町信貴山2280-1 ☎0745-72-2277(本坊)
 行 JR・近鉄王寺駅 または 近鉄信貴山下駅から信貴山門行きバス「信貴大橋」下車、徒歩約5分 <http://www.sigisan.or.jp/>



おふさ観音

MapD a-1



- ①本尊・十一面観音菩薩立像
- ②秘宝・生き人形、寺宝公開

4/17(金)・4/18(土) 5/15(金)～8/31(月)

時間 9:00～16:00 (受付は～16:00) 拝観 本堂300円 *境内は入場無料

花いっぱい七福神霊場

庶民信仰が厚い「花のまんだら寺」。本堂内にて秘仏(本尊)や、天才人形師・安本亀八作の「生き人形」や寺宝の数々が特別公開されます。濃厚なバラの香りと花が境内を華やかに彩ります。

[行事]5/15(金)～6/30(火)春のバラまつり
 7/1(水)～8/31(月)風鈴まつり

所 檀原市小房町6-22 ☎0744-22-2212
 行 ●近鉄大和八木駅から下市口駅行き、近鉄御所駅行きバス「小房(おふさ)」下車、徒歩約5分 ●近鉄大和八木駅から徒歩約25分 または タクシー約10分 ●JR軟傍駅から徒歩約10分
<http://www.ofusa.jp/>



バラまつり 写真:おふさ観音



岡寺

MapD b-2



本堂内々陣お扉特別開扉

重文

西国三十三所草創1300年記念

4/1(水)～6/30(火)

時間 8:00～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 大人400円、高校生300円、中学生200円、小学生以下無料

石楠花が咲き誇るやくよけ霊場

本尊は日本三大仏のひとつである如意輪観音坐像(重文)。塑像(土でできた仏像)としては日本最大の仏様で、やくよけの観音様として信仰を集めています。

[行事]3/4(水)初午大祭
 3/16(月)二の午、3/28(土)三の午
 4月中旬～5月上旬 石楠花まつり
 ゴールデンウィーク期間中『華の池』開催

所 高市郡明日香村岡806 ☎0744-54-2007
 行 近鉄飛鳥駅 または 近鉄檀原神宮前駅から明日香周遊バス「岡寺前」下車、徒歩約10分
<http://www.okadera3307.com/>



塑造 如意輪観音坐像(重文)
 写真:岡寺



壺阪寺 (南法華寺)

Map D a-2



- ①大雛曼茶羅 **西国三十三所草創1300年記念**
- ②二大塔同時開扉 ③壺阪観音お身拭い特別参拝

①3/1(日)～3/31(火) ②4/1(水)～6/30(火) ③4/18(土)～6/30(火)

時間 8:30～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 ①②無料 ※入山料 大人600円、高校生以下100円 (5歳以下無料) 必要 ③500円 ※別途入山料必要

「壺坂靈験記」で知られ 眼病に靈験があるとされる古刹

本尊・十一面千手観音菩薩坐像は、眼の仏様として親しまれています。ご本尊に特製の浄布(ふきん)で触れ、結縁を深めることができます。

【行事】4/18(土)観音ご縁日、4月上旬 夜桜ライトアップ
 5/18(月)春の眼病封じ祈願会



本尊・十一面千手観音菩薩坐像

所 高市郡高取町壺坂3 ☎0744-52-2016
 行 近鉄壺阪山駅から壺阪寺前行きバス終点下車、徒歩すぐ <http://www.tsubosaka1300.or.jp/>



談山神社

Map D b-2



- ①春の社宝特別公開「多武峰絵図の世界」 **重文など**
- ②談峯如意輪観音菩薩坐像

①4/1(水)～5/31(日) ②6/1(月)～7/31(金)

時間 8:30～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 中学生以上600円、小学生300円

多武峰の山中・四季折々の風景が美しい藤原鎌足を祀る神社

中大兄皇子と鎌足公が国家改新を談合した「談い山」が社号の起源であり、日本唯一の木造十三重塔が凛として建つ神仏習合の神社。足腰の病に靈験あらたかな秘仏・談峯如意輪観音菩薩坐像が特別公開されます。

【行事】4/29(水・春)祝のけまり祭、6/14(日)鏡女王祭 (かみのおおきみさい)、6/28(日)観音講まつり

所 桜井市多武峰319 ☎0744-49-0001
 行 JR・近鉄桜井駅から談山神社行きバス終点下車、徒歩約3分 <http://www.tanzan.or.jp/>



②談峯如意輪観音菩薩坐像 写真:談山神社



寶山寺

Map E a-2



獅子閣 **重文**

5/1(金)～5/6(水・振)、8/1(土)・8/2(日)、8/9(日)・8/10(月・祝)、8/16(日)、8/23(日)、8/30(日)、9/19(土)～9/22(火・祝)

時間 9:00～16:00 (受付は～15:30) ※混雑時は入場制限予定あり
 拝観 500円

庶民から信仰厚い「生駒の聖天さん」の洋風客殿

生駒聖天とも呼ばれる山岳寺院。本堂の後ろに見える岩壁・般若窟(ほんにやくつ)は役行者(えんのぎょうじゃ)や空海が修行したと伝わります。明治17年に落慶された洋風客殿・獅子閣(重文)が特別公開されます。

【行事】5/1(金)～5/10(日)大般若会式
 8/13(木)～8/15(土)盂蘭盆会

所 生駒市門前町1-1 ☎0743-73-2006
 行 近鉄生駒駅からケーブル「宝山寺」下車、徒歩約10分 <http://www.hozanji.com/>



獅子閣内部(重文) 写真:(株)飛鳥園

安倍文殊院

Map E a-2



- ①金閣浮御堂靈宝館 春夏の寺宝展 **国宝など**
- ②秘仏・十二天

①春:3/1(日)～5/31(日)、夏:6/1(月)～8/31(月) ②4/29(水・祝)～5/5(火・祝)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:40) 拝観 靈宝館・本堂それぞれ中学生以上700円、小学生500円 ※2ヵ所共通拝観券(1200円)あり ※その他詳細は要問い合わせ

安倍晴明、仲麻呂を祀る

金閣浮御堂靈宝館では災難除け七まいり後、内陣の靈宝館を参拝でき、季節によって様々な寺宝を拝観できます。

【行事】3/25(水)・3/26(木)文殊お会式
 4/29(水・祝)弁財天大祭

所 桜井市阿部645 ☎0744-43-0002
 行 ●JR・近鉄桜井駅から桜井市コミュニティバスまたは石舞台行きバス「安倍文殊院」下車、徒歩すぐ ●JR・近鉄桜井駅から徒歩約20分 またはタクシー約5分 <http://www.abemonjuin.or.jp/>



①金閣浮御堂靈宝館 写真:安倍文殊院



石光寺

Map G a-1



日本最古の石仏開帳

4/20(月)～5/20(水)

時間 8:30～17:00 (受付は～17:00)
 拝観 中学生以上400円、小学生200円

日本最古の弥勒石仏が残る 中将姫ゆかりの花の御寺

信仰心の厚い中将姫が、蓮糸を五色に染めたという井戸「染の井」や「糸掛桜」が現存し、染寺(そめでら)とも呼ばれます。春には360種余りのボタンや四季折々の花が咲き誇ります。

■白鳳時代(7世紀末)の弥勒石仏が特別公開されます



弥勒如来石仏 写真:石光寺

所 葛城市染野387 ☎0745-48-2031
 行 ●近鉄二上神社口(にじょうじんじゃぐち)駅から徒歩約13分 ●近鉄當麻駅から徒歩約20分 <http://sekkouji.or.jp/>



當麻寺 中之坊

Map G a-1

- ①靈宝殿 春季特別展「中将姫願経」(奈良時代)等
- ②導き観音(平安時代・重要美術品)

①4/11(土)～5/6(水・振) ②毎月16日

時間 ①9:00～17:00 (受付は～16:30)
 ②13:30～15:00 ※祈願会参加者
 拝観 中学生以上500円、小学生250円

中将姫を二上山の麓に導いた導き観音の祈願所

大和三名園と賞される「香鞠園(こうぐうえん)」や写仏道場の天井絵が見事な中之坊の靈宝殿において、中将姫に関する宝物を一堂に展示。美しい中将姫絵伝や中将姫が感得した曼茶羅の當麻寺現存最古の写本が特別公開されます。

【行事】4/14(火)中将姫ご縁日、當麻曼茶羅絵解きと写仏会、6/16(火)中将姫髪養會・諸願祈禱祭
 所 葛城市當麻1263 ☎0745-48-2001
 行 近鉄當麻寺駅から徒歩約15分 <http://www.taimadera.org/>



②導き観音 写真:(株)飛鳥園



【靈山寺 E b-2】薬師三尊像(重文):5/17(日) ※齋會式えと祭り

【當麻寺 G a-1】裏板曼茶羅、板光背など《曼茶羅堂》:4/13(月)～4/15(水) 【當麻寺 奥院 G a-1】奥院御影堂(本堂・重文)特別拝観:4/13(月)～5/6(水・振)

●靈山寺、當麻寺、船宿寺、マークの付いている社寺は「祈りの回廊 巡礼印めぐり」印を授与いただけます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」

金峯山寺

Map H c-2

日本最大 秘仏本尊金剛蔵王大権現 特別ご開帳 **重文**

3/28(土)～5/6(水・振)

時間 8:30～16:30 (受付は～16:00)
 拝観 大人1000円、中高生800円、小学生600円

大迫力の金剛蔵王権現立像

役小角(えんのおづぬ)を開祖とする修験道(しゅげんどう)の根本道場。仁王門(国宝)平成の大修理勸進のために、青いお姿で高さ約7mの日本最大秘仏・金剛蔵王大権現三尊(重文)が特別公開されます。



秘仏金剛蔵王権現像【中華】(重文) 写真:金峯山寺

【行事】
 4/10(金)～4/12(日)花供懺法会・花供会式
 7/2(木)半夏生・大般若経転読
 7/7(火)蓮華会・蛙飛び行事

所 吉野郡吉野町吉野山2498 ☎0746-32-8371
 行 近鉄吉野駅から徒歩約30分またはロープウェイ「吉野山」下車、徒歩約10分 <http://www.kinpusen.or.jp/>



櫻木坊

Map H c-2

釈迦如来坐像 **重文**

4/4(土)～4/12(日)

時間 8:30～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 800円

天武天皇が建立した天武・持統天皇の勅願寺。神仏習合修験道場

天武天皇が桜の吉夢を見て創建した天武・持統帝の勅願寺。白鳳期の天武天皇ご念持仏・釈迦如来坐像(重文)が特別公開されます。



釈迦如来坐像(重文) 写真:(株)飛鳥園

【行事】5/3(日・祝)大峯山戸開式
 7/15(水)～7/19(日)大峯奥駆修行

所 吉野郡吉野町吉野山1269
 ☎0746-32-5011 行 ●近鉄吉野駅からロープウェイ「吉野山」乗換、吉野大峯ケーブルバス「竹林院前」下車、徒歩すぐ(※バス本数少ない) ●近鉄吉野駅から徒歩約40分 または タクシー約10分
<https://sakuramotobou.or.jp/>



長谷寺

Map I a-2

① 春季本尊特別拝観 西国三十三所草創1300年記念

② 春季特別寺宝展(宗宝蔵) ① **重文** ② **重文など**

①・② 3/1(日)～6/30(火)

時間 ①② 9:30～16:00 ※4月～9:00～16:00
 拝観 ①1000円②無料 ※①②別途入山料(中学生以上500円、小学生250円)必要

霊験あらたかな長谷寺式十一面観音菩薩「隠口(こもりく)の初瀬」と呼ばれる地にあり、花の御寺として知られます。特別公開中は、大磐石に威風堂々と立つ本尊・十一面観音菩薩立像(重文)の御足に触れて「ご縁」を結べます。



①本尊・十一面観音菩薩立像(重文) 写真:長谷寺

【行事】4/18(土)～5/10(日)ぼたんまつり、4/18(土)ぼたん献花祭、4/25(土)お茶の振舞

所 桜井市初瀬731-1 ☎0744-47-7001
 行 近鉄長谷寺駅から徒歩約15分
<http://www.hasedera.or.jp/>



榮山寺

Map H a-2

① 本尊・薬師如来坐像 **重文**

② 八角円堂内陣装飾画特別拝観 **国宝など**

①② 4/25(土)～5/31(日)

時間 9:00～16:00
 拝観 ①無料②400円(音声菩薩書授与) ※①②別途入山料(高校生以上500円)必要

清楚で美しい天平時代の八角円堂

藤原不比等の長男・藤原武智麻呂が氏寺として創建。八角円堂(国宝)内陣の柱や天蓋には、天平時代の壁画(重文)[極彩色の仏画]が施され、天平建築の中でも法隆寺夢殿と並ぶ貴重な遺構となっています。



①本尊・薬師如来坐像(重文) 写真:榮山寺

所 五條市小島町503 ☎0747-24-5557
 行 ●JR五条駅から八木駅(南)行きバス「榮山寺口」下車、徒歩約10分(※バス本数少ない) ●JR五条駅から徒歩約25分 または タクシー約5分
<https://www.eisanji.com/>



室生寺寶物殿(むろうじほうもつでん)

Map I d-2

3/17(火)～開館

時間 9:00～16:00
 ※季節により変動あり
 入館 400円 ※別途入山料(中学生以上600円、小学生400円)必要

古来より聖域とされてきた室生山中の古刹・室生寺仁王門前の北側エリアに寶物殿が完成し、3/17(火)から公開されます。金堂から移される平安時代初期に作られた十一面観音菩薩立像(国宝)、地藏菩薩立像(重文)、鎌倉時代の慶派仏師といわれている十二神将像(重文)6体などの貴重な寺宝が収蔵されています。



十一面観音菩薩立像(国宝) 写真:室生寺

所 宇陀市室生78 ☎0745-93-2003
 行 近鉄室生口大野駅から室生寺行きバス終点下車、徒歩約5分
<http://www.murouji.or.jp/>

深吉野・四社巡り定額タクシー

P21全体Map

水の神を祭る丹生川上神社3社(上・中・下)と後醍醐天皇を祀る吉野神宮の4神社をめぐる定額タクシーが運行。運転手が同行し1日で巡ります。利用者には、吉野にちなむ万葉歌など4首を記した手すき和紙(吉野町・国栖地区産)が授与され、各社で御朱印をいただければ、『特別御朱和紙』が完成します。



特別御朱和紙(イメージ) 写真:吉野神宮

【お問合せ】

奈良近鉄タクシー吉野営業所

☎0746-32-2961 ※事前予約 ※タクシー1台につき4人まで

丹生川上神社上社 ☎639-3553 吉野郡川上村大字迫869-1

☎0746-52-0733 <http://web1.kcn.jp/niukawakamijinja-kamisha/>

丹生川上神社中社 ☎633-2431 吉野郡東吉野村小968

☎0746-42-0032 <http://www.niukawakami-jinja.jp/>

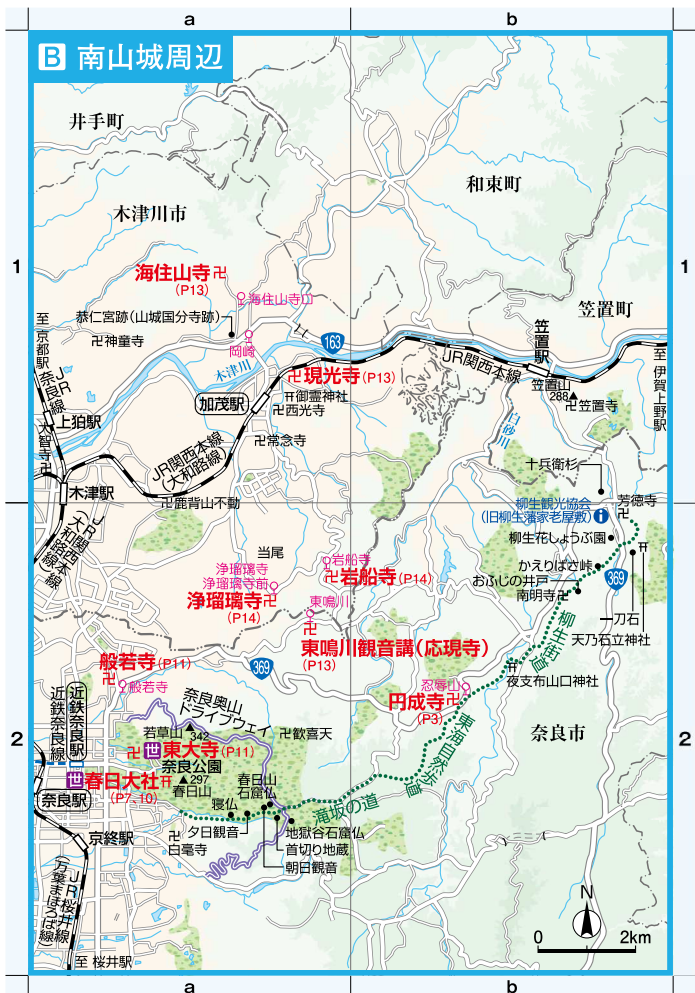
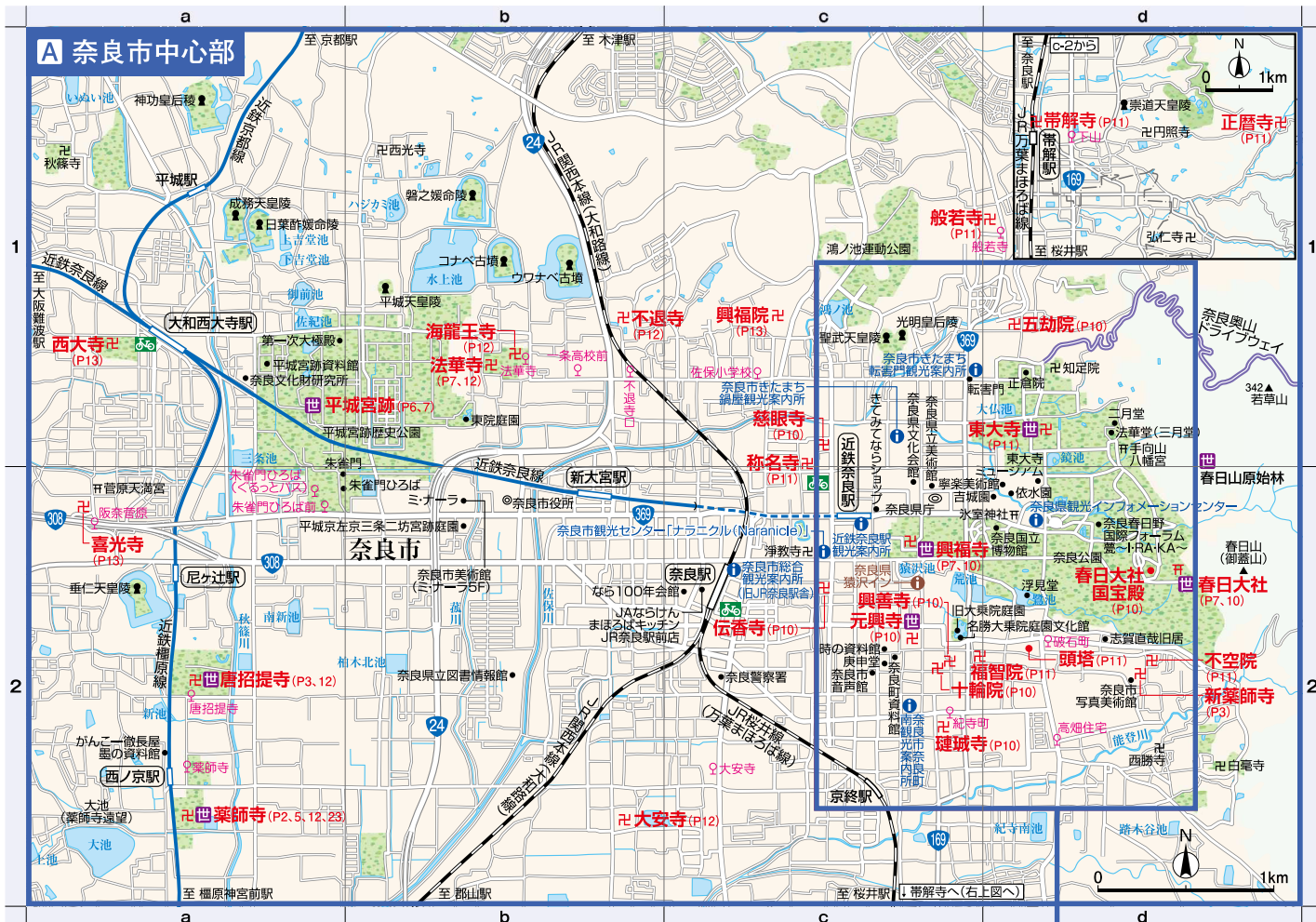
丹生川上神社下社 ☎638-0021 吉野郡下市町長谷1-1 ☎0747-58-0823

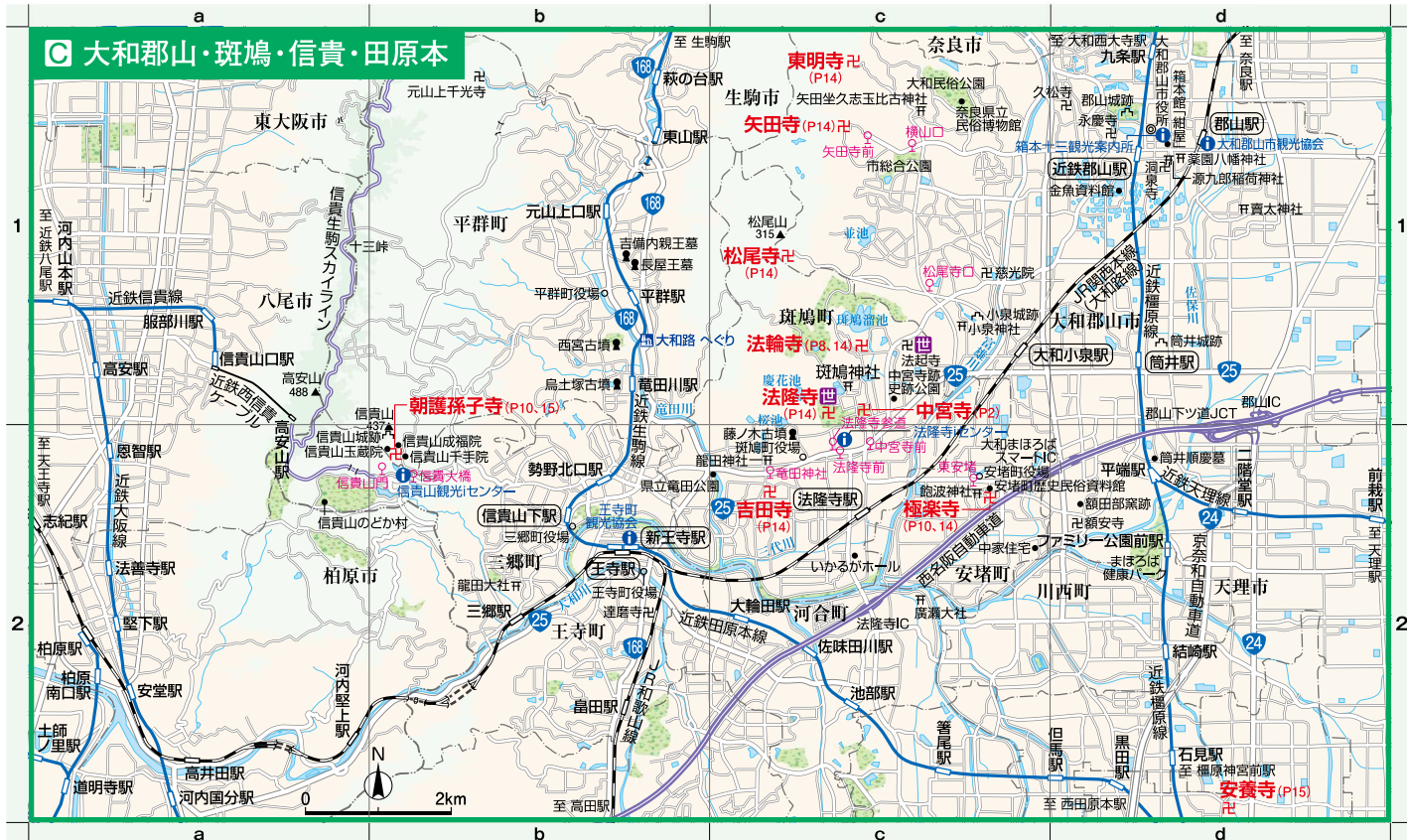
吉野神宮 ☎639-3115 吉野郡吉野町大字吉野山3226 MAP H c-2

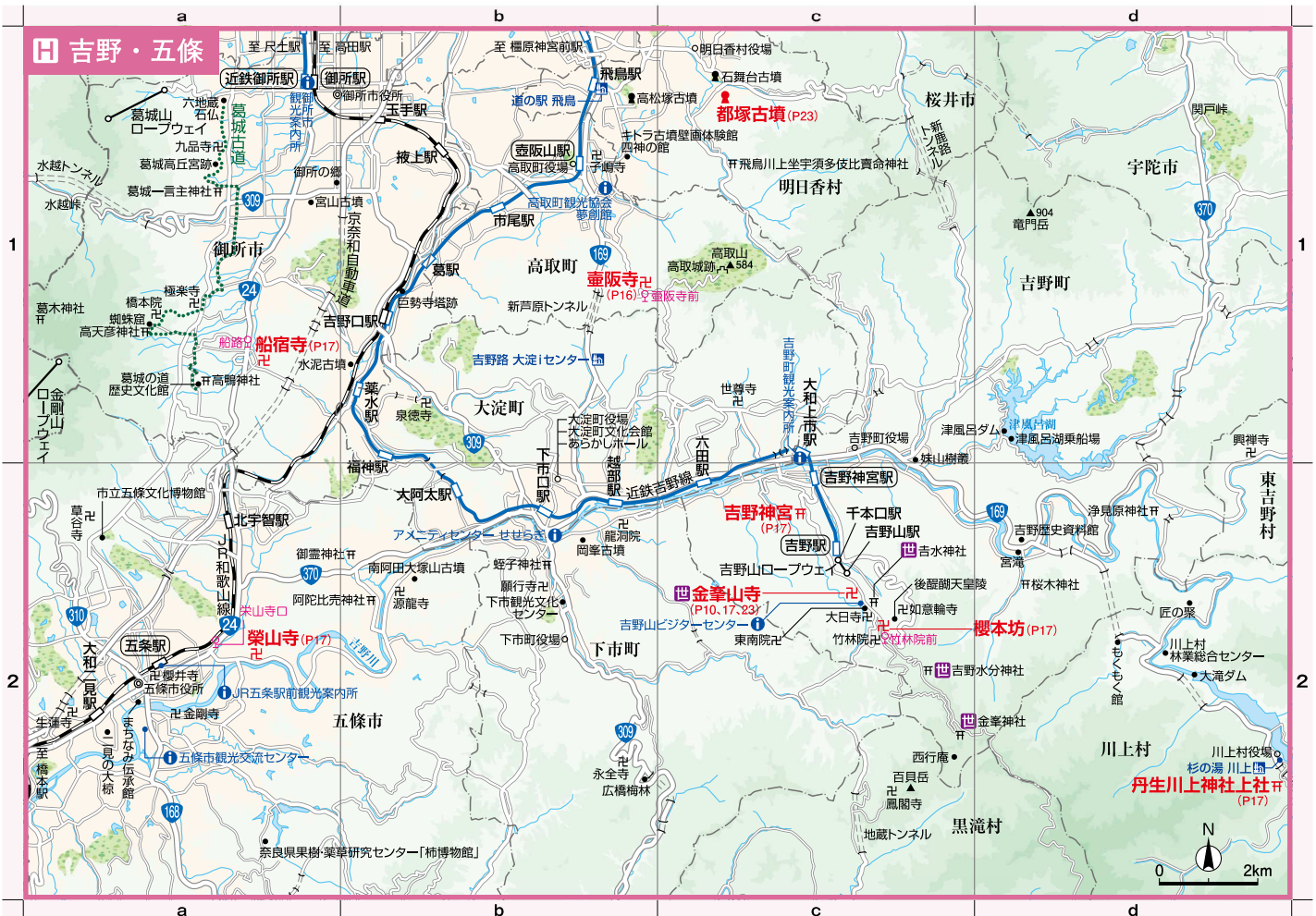
☎0746-32-3088 <https://twitter.com/yoshinojingu>

【船宿寺 Map a-1】薬師如来坐像:5/3(日・祝)※花法会

※吉野山の観桜期臨時バスについては、奈良交通ホームページ(<https://www.narakotsu.co.jp/>)にてご確認ください









- A** 奈良市中心部
- B** 南山城周辺
- C** 大和郡山・斑鳩・信貴・田原本
- D** 橿原・飛鳥・多武峯
- E** 山の辺の道・桜井
- F** 富雄・生駒
- G** 當麻・葛城
- H** 吉野・五條
- I** 長谷・室生

- JR線
- 近鉄線
- 自動車道路
- 主な国道
- 世界遺産



読者プレゼント

皆様のご感想・ご意見を今後の参考にさせていただきます。アンケートへの協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼントが当たります。

アンケートは、こちら
<https://questant.jp/q/RAC7RSGY>

エリア	社寺名	掲載頁/地図	主な特別開帳内容	開帳日程					
				2020年3月	4月	5月	6月	7月	8月
A 奈良市中心部	春日大社	P10 A d-2	Enjoy 鑑(よらい) 一日本一の鑑を楽しむー(国宝など)	3/14~7/12 ※5/18前後期展示替のため休館					
	元興寺	P10 A c-2	春季企画展「元興寺地蔵会奉納行燈絵展-須田烈太画伯奉納行燈絵を中心に-(仮題)」	4/25~5/10(予定)					
	興福寺	P10 A c-2	①北円堂特別公開(国宝など)	4/25~5/6					
			②三重塔特別公開(国宝など)	7/7 ※弁才天供					
	五劫院	P10 A d-1	五劫思惟阿彌陀仏坐像(重文)	8/1~8/11					
	建城寺	P10 A c-2	阿彌陀如来立像など(重文など)	5/1~5/31					
	慈眼寺	P10 A c-1	聖観世音菩薩	3/4 ※二の午					
	伝香寺	P10 A c-2	地蔵菩薩立像(重文)など	3/12					
	興善寺	P10 A c-2	観経曼陀羅拜観	3/17~3/23 ※要予約					
	福智院	P11 A c-2	宝冠の十一面観音菩薩立像	3/17~3/23					
	不空院	P11 A d-2	不空羂索観音菩薩坐像など(重文など)	4/26~5/9					
	頭塔	P11 A d-2	史跡頭塔、浮彫石仏など(重文)	4/29~5/10					
	般若寺	P11 A d-1	白鳳秘仏寺宝特別公開(重文など)	4/29~5/10					
	帶解寺	P11 A d-1	秘仏・秘宝特別公開(重文など)	3/11~3/18					
	正暦寺	P11 A d-1	春季特別公開(重文など)	4/18~5/8					
	東大寺	P11 A d-1	重源上人坐像(国宝)など《俊乗堂》※法要終了後に特別開帳	7/5 ※俊乗忌					
	称名寺	P11 A c-1	獨慮庵、本尊・阿彌陀如来坐像(重文)、釈迦如来坐像(重文)	5/15 ※珠光忌					
	大安寺	P12 A b-2	秘仏・馬頭観音菩薩立像(重文)	3/1~3/31					
	法華寺	P12 A b-1	①十一面観音菩薩立像(国宝)	3/20~4/7					
			②国史跡 名勝庭園	4/1~6/10					
	海龍王寺	P12 A b-1	十一面観音菩薩立像、寺宝展(重文など)	3/23~4/7、5/1~5/9					
	薬師寺	P12 A a-2	①国宝 薬師寺東塔大修理落慶 東塔内陣特別公開(国宝)	5/1~2021.1/17					
			②食堂特別公開						
③西塔初層内陣 釈迦四相像 特別公開(重文など)			春季:3/1~6/30						
④玄奘三蔵院伽藍 大唐西域壁画殿 特別公開			お盆: 8/13~8/15 秋季: 9/16~11/30						
⑤細川護熙 筆 慈恩殿障壁画「東と西の融合」特別公開			4/22~5/10						
不退寺	P12 A b-1	在原業平朝臣画像、寺宝展 ※5/28のみ多宝塔特別公開(業平忌)	3/1~5/31						
唐招提寺	P12 A a-2	①覚盛上人坐像(重文)など	5/19 ※中興忌梵網会(うちまき)						
		②鑑真和尚坐像(国宝)	6/5~6/7 ※開山忌舍利会						
		③地蔵菩薩立像(重文)など	8/23・8/24 ※地蔵盆						
興福院	P13 A c-1	春季特別拝観 本尊・阿彌陀三尊像など(重文など)	5/3~5/5						
西大寺	P13 A a-1	聚宝館特別公開(国宝など)	4/20~5/10						
喜光寺	P13 A a-2	弁天堂神影 宇賀神像(秘仏) 特別開扉	6/12~8/16 ※ロータスロード開催期間中						
B 南山城周辺	海住山寺	P13 B a-1	春の寺宝特別公開(重文など)	4/25~5/10					
	東山観音講(応現寺)	P13 B a-2	不空羂索観音菩薩坐像(重文)	毎月第1日曜日					
	現光寺	P13 B a-1	本尊・十一面観音坐像(重文)	5/3~5/5					
	岩船寺	P14 B a-2	秘仏・如意輪観音菩薩、秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天	4/1~5/31					
浄瑠璃寺	P14 B a-2	①秘仏・吉祥天女像(重文)	3/21~5/20						
		②三重塔初層開扉(国宝)・薬師如来坐像(重文)	毎月8日 ※ただし好天の日に限る						
C 大和郡山斑鳩信貴田原本	東明寺	P14 C c-1	薬師瑠璃光如来坐像など(重文など)	6/1~6/15					
	矢田寺	P14 C c-1	地蔵菩薩立像、閻魔堂(重文など)	6/1~6/30					
	法隆寺	P14 C c-1	①法隆寺秘宝展(重文など)	3/20~5/31					
			②夢殿秘仏・救世観音菩薩立像(国宝)	4/11~5/18					
	松尾寺	P14 C c-1	①日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像	2/6~11/30					
			②役行者像	9/1~9/7					
			③秋の寺宝展(重文など)	9/1~11/10					
	法輪寺	P14 C c-1	妙見菩薩立像など	4/15 ※妙見会式					
	極楽寺	P14 C c-2	広島大仏特別公開	8/1~8/15					
	吉田寺	P14 C c-2	多宝塔(重文) 初層・大日如来坐像	9/1 ※放生会・9/2 ※慰霊追悼法要					
朝護孫子寺	P15 C b-2	秘仏・毘沙門天王	7/1~7/5						
安養寺	P15 C d-2	阿彌陀如来立像(重文)	9/12~9/22						
D 福原飛鳥多武峯	おふさ観音	P15 D a-1	①本尊・十一面観音菩薩立像	4/17・4/18					
	岡寺	P15 D b-2	②秘宝・生き人形、寺宝公開	5/15~8/31					
			本堂内々陣お屏特別開扉(重文)	西国三十三所草創1300年記念					
	橘寺	P15 D a-2	聖倉殿(収蔵庫) 特別公開(重文など)	4/4~5/6					
	談山神社	P16 D b-2	①春の社宝特別公開「多武峰絵図の世界」(重文など)	4/1~5/31					
壺阪寺(南法華寺)	P16 D a-2	②談峯如意輪観音菩薩坐像	6/1~7/31						
		①大雛曼荼羅	3/1~3/31						
		②二大塔同時開扉	西国三十三所草創1300年記念						
E 山の辺の道桜井	P16 E a-2	③壺阪観音お身拭い特別参拝	4/18~6/30						
		①金閣浮御堂霊宝館 春夏の寺宝展(国宝など)	春:3/1~5/31、夏:6/1~8/31						
F 富雄・生駒	P16 F a-2	②秘仏・十二天	4/29~5/5						
		獅子閣(重文)	5/1~5/6						
G 當麻葛城	P16 G a-1	霊山寺	8/1・2・9・10・16・23・30						
		靈山寺	9/19~9/22						
	當麻寺 中之坊	P16 G a-1	①靈宝殿 春季特別展「中將姫願経」(奈良時代)等	4/11~5/6					
			②導き観音(平安時代・重要美術品)	毎月16日					
石光寺	P16 G a-1	日本最古の石仏開帳	4/20~5/20						
當麻寺	P16 G a-1	裏板曼荼羅、板光背など《曼荼羅堂》	4/13~4/15						
當麻寺 奥院	P16 G a-1	奥院御影堂(本堂・重文) 特別拝観	4/13~5/6						
H 吉野五條	P17 H c-2	櫻本坊	釈迦如来坐像(重文)						
	P17 H c-2	金峯山寺	4/4~4/12						
	P17 H a-2	榮山寺	日本最大 秘仏本尊金剛蔵王大権現 特別開帳(重文)						
I 長谷	P17 I a-2	①本尊・薬師如来坐像(重文)	3/28~5/6						
		②八角円堂内陣装飾画特別拝観(国宝など)	4/25~5/31						
長谷寺	P17 I a-2	船宿寺	薬師如来坐像						
		長谷寺	5/3 ※花法会						
長谷寺	P17 I a-2	①春季本尊特別拝観(重文)	西国三十三所草創1300年記念						
		③春季特別寺宝展(宗宝蔵)(重文など)	3/1~6/30						



奈良うまし夏めぐり

夏だけのとっておきの奈良へ

※全コース僧侶や職員のご案内付き
※行事等により催行中止になる場合があります

長弓寺(ちょうきゅうじ)

Map P20 生駒市

僧侶のご案内による国宝本堂拝観と精進ランチ

通常非公開の檜皮葺の美しい本堂(国宝)内部を僧侶のご案内のもと特別拝観します。昼食は塔頭の一つであじさいの庭が美しい薬師院で紫陽花の庭を眺めながら、寺伝の精進料理をご堪能ください。

【開催日】6/15(月)～6/30(火)
11:30～(所要時間:約100分)

【参加費】5,000円 【最少催行人員】5名



檜皮葺の本堂(国宝)

薬師寺(やくしじ)

Map P18 奈良市

僧侶のご案内で白鳳伽藍巡りと東塔写経体験

東塔(国宝)の大修理成就を願い期間限定で行われている「国宝 東塔大修理特別写経」のお写経と薬師寺白鳳伽藍のご案内付き拝観プラン。1組2巻のお写経の内、1巻は東塔(国宝)に納められます。僧侶のご案内で白鳳伽藍を拝観し、金堂で祈願が行われます。

【開催日】7/10(金)、7/11(土)、8/21(金)、8/22(土)
13:00～(所要時間:約150分 お写経・自由拝観を含む)

【参加費】15,000円 【最少催行人員】10名



金堂

長谷寺(はせでら)

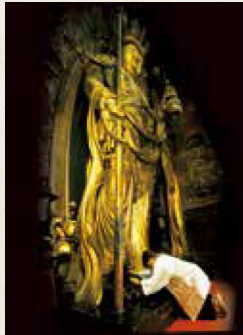
Map P21 桜井市

長谷寺ご本尊特別拝観とオオニシ恭子氏による「やまと薬膳」ランチ

僧侶に本堂(国宝)の中をご案内いただき、高さ10メートルを超える本尊十一面観音菩薩(重文)のお御足(みあし)に触れて、ご縁を結んでいただきます。その後、長谷寺門前にある古民家「源氏物語」を中心に、世界中で活躍する料理研究家・オオニシ恭子氏による薬膳ランチをご賞味!

【開催日】6/20(土)、7/18(土)、8/8(土)、9/19(土) 12:30～(所要時間:約150分)

【参加費】大人 10,000円、小学生 6,000円
【最少催行人員】5名



十一面観音菩薩立像(重文)

室生寺(むろうじ)

Map P21 宇陀市

寶物殿・金堂外陣を僧侶のご案内付きで特別拝観～門前・橋本屋 特別メニューでおもてなし～

開館されたばかりの寶物殿と仏像が移動された金堂を特別入室。僧侶のご案内で拝観いただけます。昼食は、門前・橋本屋で寶物殿開館記念特別メニューをお召し上がりいただけます。

【開催日】6/20(土)、6/27(土)、7/11(土)、7/25(土)、8/29(土)、9/12(土)、9/26(土)

【参加費】6,000円 【最少催行人員】10名



寶物殿(完成イメージ)

當麻寺中之坊(たいまでらなかのぼう)

Map P20 葛城市

本尊導き観音さま特別参拝と襖絵模写の見学(抹茶のふるまい・導き紐御守り付き)

剃髪堂の本尊「導き観音さま」を内陣にて特別参拝後、美しい庭園を見学。書院では、當麻寺中之坊蔵の400年前に曾我二直菴により描かれた襖絵を含む28面を模写する絵師の巧みの技を、院主の解説によりご見学いただけます。

【開催日】6/13(土)、6/26(金)、7/17(金)、7/26(日)、8/7(金)、8/30(日)、9/6(日)、9/30(水) 14:00～(所要時間:約90分)

【参加費】10,000円 【最少催行人員】2名



模写の様子

聖林寺(しょうりんじ)

Map P19 桜井市

国宝十一面観音像 新観音堂建立記念 十一巻写経奉納

十一面観音立像(国宝)が新観音堂に移れることを記念し、「十句観音経」の写経十一巻を奉納していただきます。1巻目は、眺望の良い寺内で写経していただけます。2～10巻目はご自宅、もしくは聖林寺で写経。最後の11巻目は再び聖林寺で写経の後、記念品と新観音堂の招待券を贈呈し振り返りの茶話会を行います。※都合により、寺内の者の案内となる場合があります。

【開催日】指定の開催日より参加日程をお選びください(詳細はウェブサイトまたは電話で要問合わせ)

【参加費】22,000円 【最少催行人員】2名



写経の様子

金峯山寺(きんぷせんじ)

Map P20 吉野町

朝座勤行と法螺貝体験(修験僧侶との茶話会付き)

法螺貝や太鼓が鳴り響く修験道独特の朝座勤行(毎朝6:30～)では、一緒にお経を唱えます。「護摩木 de ストラップ」の護摩木に願いごとを書き入れ、金峯山寺にお納めください。勤行終了後は、僧侶の法話と法螺貝を吹く体験を行います。基本的な吹き方やコツを説明した後、思う存分吹くことができます。

【開催日】7/26(日)、8/9(日)、8/15(土)、8/30(日) 6:20～(所要時間:約120分)

【参加費】大人3,500円、中学生2,000円、小学生1,500円
【最少催行人員】5名



蔵王堂(国宝)

「都塚古墳」内部特別公開と最大級の石室石舞台古墳・飛鳥寺繁栄を築いた蘇我氏四代 飛鳥歴史ロマン

Map P19 明日香村

6世紀から7世紀にかけて、飛鳥の地に本拠地を置いて、ヤマト政権のトップに君臨した蘇我氏四代の軌跡を交えながらガイドと一緒に飛鳥辿りを楽しみます。通常は公開していない「都塚(みやこづか)古墳」の内部に入り、安置されている家形石棺や石室の内部を間近でご覧いただけることも魅力です。

【開催日】6/6(土)、6/21(日)、7/4(土)、7/19(日)、8/2(日)、9/12(土)、9/22(火・祝)、9/27(日) 9:30～(所要時間:210分)

【参加費】大人3,500円、小学生以下3,000円 【最少催行人員】2名



都塚古墳内部

お申込み・お問い合わせ

ご参加には**事前にお申し込み**が必要です。

TEL : 0742-81-8680 9:00～17:00(平日のみ) うまし奈良めぐり実行委員会事務局

詳しくは、

他にも特別企画が盛りだくさん!

